東京歯科大学同窓会会報

2003年8月　335

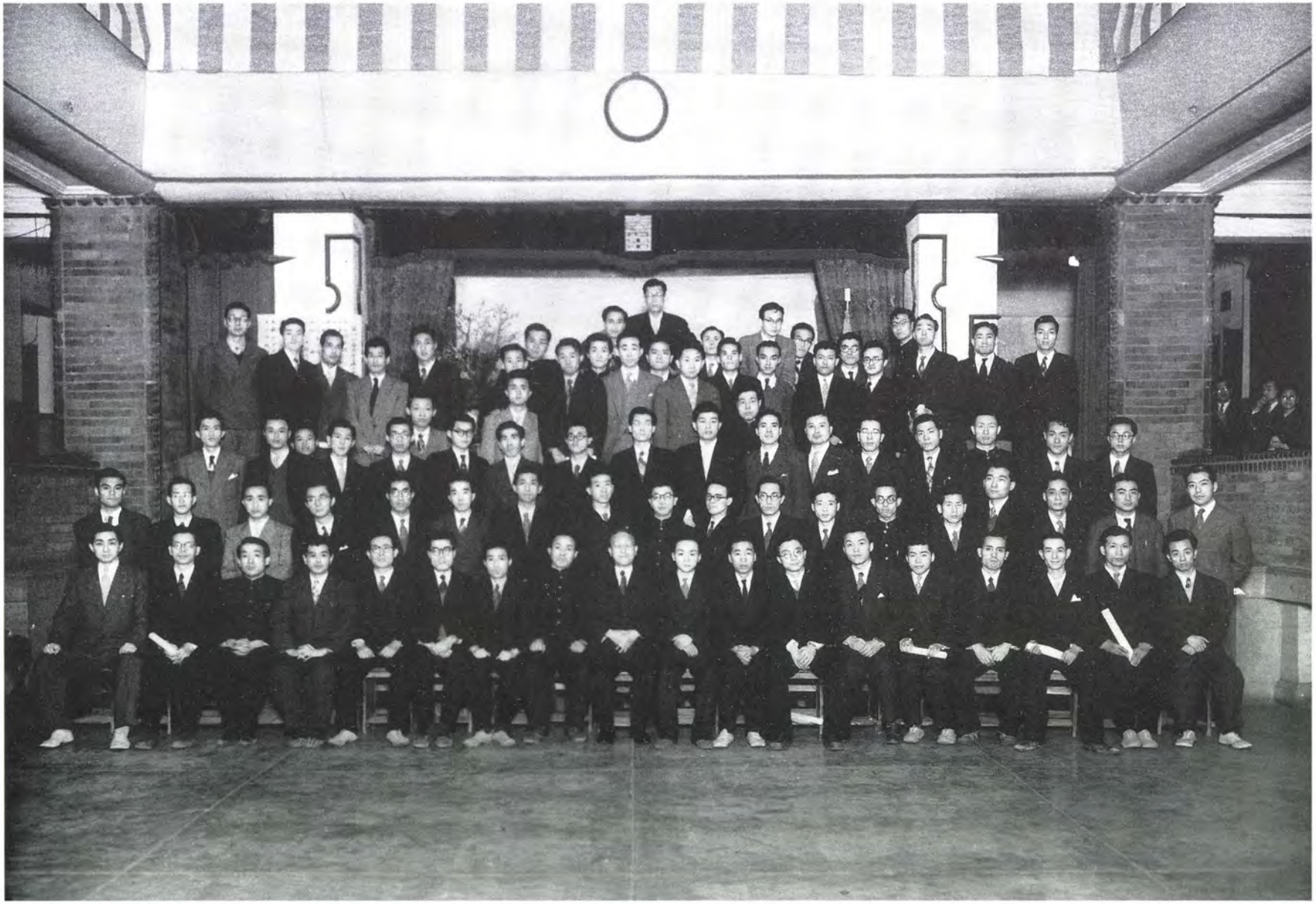
東京歯科大学同窓会会報　第335号

目　　次

巻 頭 言……1
お知らせ……2
ＶＯＩＣＥ……3
保　　険……4～5
理事会のうごき……6～7
卒後研修セミナー2003……8～9
母校だより……10～12
父兄会だより……13～14
支部のうごき……15～20
クラス会だより……21～24
OB会・グループ・サークルだより……25
すいどうばし……26
逝去会員・追悼……27
庶務日誌……28
へんしゅうこうき……29

（表紙　野村　淳）

今は昔　卒業アルバム・私のアルバムから　一期会　(昭和28年卒)



卒業アルバムより

一期会という名称は，昭和27年11月３日，東京神田三崎町のトミーグリルで，第一回のクラス会を催した折，大学に昇格して最初のクラスということで名づけられた。私たちは終戦の翌年，昭和21年に入学し，市川市菅野の日本パイプの社員寮を改装した，俄か造りの木造二階建ての校舎に120名が顔を揃えた。

予科長は花沢　鼎先生。当時は，帽子に二条の白線を巻いて弊衣破帽のバンカラスタイルのものが多く，三年間の予科生活を（当時は七年制大学であった），先輩がいないので，のびのびと享受したものだ。この環境の中から予科時代を彷彿とさせる逍遥歌が生まれた。

“夕日は沈み月冴えて
江戸の川辺を我行けば
映える都の影淡く
月影砕く水あはれ”
（作詞：級友の島野達也君）

そして，当時の予科主幹の三崎教授から，口を開けば，“諸君らは大学一期生の衿持（プライド）をわすれてはならない”と洗脳された。

昭和24年に水道橋の校舎に移り，10数名の優秀な級友を迎えて学部生活をスタートした。足踏みエンジンの基礎実習から電気エンジンの臨床実習（タービンは歯科界に出ていなかった）など，厳しい学部生活であった。

はや本年は卒業50周年を迎え，10月11日，12日には，福島県の幹事の下で記念クラス会を催すことになっている。なお平成10年には卒後45周年記念事業として，その年度の大学卒業生の中からもっとも優秀な大学院入学生に「一期会賞」を贈呈することを決めたが（同窓会会報2002年10月，330号に既報），平成15年度も第５回目の奨学金を授与した。

私たちのクラスは，全員が古希を過ぎ，全国各地に長老格で活躍しているものも多いが，故関根　弘学長を含めて，元教授10名，名誉教授４名，また慶事として，４名が叙勲を受けている。

（写真提供：多胡　彬，阿部和雄，
文責：山本勝一）

昭和24年春予科終了時の全員集合写真

平成５年９月クラス会（卒後40年）

巻　頭　言

健康増進法に基づく地域保健の展開を!!

—8020推進財団があなたを支援します—

渉外担当常任理事
坂　井　　剛

今回，天野　恵会長の温かいご推挙と梅田昭夫副会長始め東歯同窓会の多くの先生方のご厚情とご支援を賜わり第2次臼田貞夫執行部の常務理事に就任させていただきました。担当は地域保健，産業保健，介護保健，それに8020推進財団の常務理事も兼ねることになりました。就任してまだ4カ月ではありますが，健康増進法の施行や介護保険制度の見直し等を進める中で，国政のこれまでにない大きな構造改革の影響を受け，大変難しい時代に入っていることを強く感じています。

長期不況と歯科医師急増の続く中で8020運動を柱とした地域保健の推進は，地域住民に口腔保健の大切さを理解してもらい，積極的なかかりつけ歯科医への定期受診に継がり，結果的に会員診療所の支援に役立ちます。その認識から今回，8020推進財団の積極的な運営方針が打ち出されました。先生方個人の賛助会員の増加，地域保健との連携強化とWHOへの協力関係を進めること等です。この2年間で財団は多くの研究成果を蓄積しました。ぜひ先生方の患者サービスに活用していただきたいのです。現在，緊急の対応を迫られているのは間近に見直しをひかえた介護保険制度です。平成12年に発足して3年，この間に在宅歯科医療がかえって減ったとか，かかりつけ歯科医の意見書が出せないか，といった意見が寄せられる一方，要介護者の咀嚼機能の快復がADL（動作能力）を向上させるとか，誤嚥による急性肺炎の予防に口腔ケアが有効である等のEBM（学術的証明）が確立し，介護予防を進める上で口腔ケアの重要性が認識されるようになってきています。制度改正に向けて口腔ケアを基本に清潔で明るく，楽しい食事介護を実現できるよう，強く働きかけて参ります。

今後の地域保健は本年5月1日施行された健康増進法の下で進められます。この法律の趣旨は急速な高齢化と疾病構造の変化に対応して国民の健康づくりを総合的に進めようというものであり，8020運動を柱に生涯にわたる口腔の健康づくりを進めている日歯の考え方と一致しています。地域保健の現場では当面，健康日本21の各項目の目標値を達成する活動と各歯科医院での8020推進財団の資料を使った情報提供が効果的と考えています。

産業保健は現在，海外派遣労働者と家族の歯科健診の実施についてつめをしており，もう間もなく成立するものと思われます。いずれ海外に駐在する日本企業の社員家族が海外で日本人歯科医師による治療が受けられるようなシステムを作るべきと考えています。現在すでに海外で活動しておられる先生方も多く，大変苦労しておられると聞いております。日本の歯科保健医療に対する国際評価の高まりは，若い先生方の未来に希望を与えるものであり，WHOとの協力やJAICOHへの支援も今から積極的に進めなければと考えています。

東京歯科大学は野口英世博士を世界に送った大学であり創立者高山紀斉先生から血脇守之助先生，現石川達也学長へと継がる伝統は多くの指導者を世に送り，つねに歯科界の先頭に立ってきました。微力ではありますが私自身，東歯の伝統と多くの先輩からいただいた御恩に感謝し，若い先生方のお手伝いをする決意でいます。どうか十分使ってやってください。心よりお願いする次第です。

お　知　ら　せ

同窓会事業・行事

●ＴＤＣ卒後研修セミナー2003プログラム

卒研セミナー

「治療方針立案のプロセス」　～セカンドオピニオンの視点～

№6　卒研プレセミナー（ベーシックセミナー）　11月８日(土)

№7　卒研セミナー　11月９日(日)

問い合わせ先：東京歯科大学同窓会学術部　Tel.03－5275－1761

●第32回同窓会主催全国ゴルフ大会

と　き　平成15年９月４日（木）

ところ　袖ヶ浦カンツリークラブ・袖ヶ浦コース

詳細は334号（６月号）７頁～８頁に掲載

●平成15年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と　き　平成15年11月15日（土）

ところ　如水会館（千代田区一ツ橋２丁目）

地域支部連合・支部関係

●支部長交替

平成15年５月８日付

十勝支部　市之川正孝 氏（46卒）

前支部長　森　政成 氏（36卒）

平成15年６月15日付

苫小牧支部　斉藤　郁郎 氏（36卒）

前支部長　杉村　孝 氏（31卒）

母校関係行事・案内

●第276回東京歯科大学学会

と　き　平成15年10月18，19日（土，日）

ところ　東京歯科大学千葉校舎（第１・第２教室，セミナー室，講堂）

講　演　一般講演，特別講演，ポスターセッション，評議員会，総会

演題締切　平成15年９月２日（火）正午

●平成16年度東京歯科大学入学試験

推薦入学選考・学士編入学試験　平成15年11月８日（土）

一般入試（Ⅰ期）　平成16年２月１日（日）

一般入試（Ⅱ期）　平成16年３月７日（日）

詳細は334号（６月号）13頁～14頁に掲載

〔訂正とお詫び〕

本会報「334号」お知らせ欄支部長交替について，八南支部の前支部長名を竹島弘道氏と記載するところ，竹田弘道と誤記しました。訂正してお詫び申し上げます。

中国地域支部連合会より

中国地域選出理事　田　中　文　彦

広島県，岡山県，山口県，島根県，鳥取県の５県で組織される中国地域支部連合会総会が，鳥取県支部が当番となって，６月21日米子市において開催された。

平成15年４月現在の各県支部の会員数は，広島県126名，岡山県93名，山口県36名，島根県51名，鳥取県32名，合計338名である。少人数ではあるが，県歯科医師会，地区歯科医師会において重要なポストに就き，その活躍ぶりは周知のとおりで，東京歯科大学同窓会会員の優秀さを十分に発揮されている。

本年度の総会では，まず連合会の高齢会員の会費問題を協議し，連合会への負担金をなくすこと，各県支部の会費は，各支部ごとに決定することを議決した。

本部への要望事項としては，各県の支部長より，

・いわゆる歯科医師需給問題について
・同窓会員子弟の入学問題について
・評議員の定数について
・入会希望者の同窓会費未納分の対応について
・代診制度について
・同窓会員の日本歯科医師会における活躍を期待していること

について提案，説明がなされた。

評議員については，各県支部の人数に関係なく，最低１人の評議員の確保を要望すること。

会費問題については，入会希望者の入会の障害にならないような方法の検討をお願いすること。

代診制度については，大学から遠く離れた地方に住む会員にとって，病気等による休業を余儀なくされる時，一定期間代わりの先生の派遣を要請できるシステムがあってもよいのでは，という説明があり，これも本部に検討をお願いすることとなった。

本年４月より被用者保険本人の３割負担が始まった。その影響についてはまだはっきりしていないようだが，97年に１割から２割に引き上げられた際には，患者数が前年に比べて約１割減少した。患者数の減少，診療報酬の引き下げ，さらに地方都市にも診療所の増加が追い打ちをかけ，歯科医院経営に暗い影をおとしている。

私たちは以前より，経費の削減などにより何とか所得を維持し，医院経営に努力してきた。これから先には明るい未来が待っていることを期待し，日本歯科医師会，歯科医師連盟と共に行動したいと思う。

私たち歯科医は，私たちの仕事に真面目に取り組み，そのことで患者さんを始め，皆様によろこんでもらえ，私たちもそれなりに生活できるようになる。

そんな時代がくることを祈念している。

【今は昔】欄投稿についてご案内

巻頭グラビアは，クラス会の卒業アルバムの中の思い出の写真と，現在とを見比べ，時代の流れをショートエッセイと共に，懐かしんでいただいております。卒業アルバムのないクラスも，思い出の１枚を探していただき，すでに40学年に達しました。

残念ながら他界された方の多い昭和一桁，10年代，戦後の混乱の時代の資料が不足し，掲載が遅れています。非情なことですが，年々掲載不可能なクラスが出てきています。卒業アルバムに限らず，これはと思われる写真がありましたら，ご協力ください。

未掲載クラス会（平成５年まで記・６年以降は今後に期待）

S06卒　昭　二　会	S15卒　任　蜂　会	S56卒　水　交　会
S08卒　四　海　会	S23卒　いづみ会	S59卒　破　竹　会
S09卒　昭　伍　会	S24卒　いとし会	S61卒　慧　星　会
S10卒　鹿　鳴　会	S26卒　いそむ会	S63卒　新　葉　会
S11卒　七　星　会	S38卒　歯　士　会	H02卒　百　樹　会
S12卒　蜂　和　会	S45卒　ひとは会	H03卒　朋　友　会
S13卒　昭　久　会	S49卒　七十九期会	H05卒　出　藍　会
S14卒　天　心　会	S51卒　正　和　会	

保　険

『保険請求のQ＆A』

Q1　前期高齢者（平成14年10月1日以降に70歳になられた方で75歳未満の方）に対し，Pに関する療養上必要な指導を行った場合，「歯科指」と「P管理」のどちらで算定すればよいのですか。

A：前期高齢者は，通常の医療保険にて算定することになります。したがって老人保健の対象とならず一般点数となりますので，この場合「P管理」で算定してください。

Q2　Pの病状が安定している患者さんに対し，メインテナンスに入るために必要な条件を教えてください。

A：1）か初診より3カ月以上経過していること。
2）Pの治療を含む一連の歯科治療が全て終了していること。
3）最後に行った歯周組織検査（P精検又はP基検）から1カ月以上経過していること。
以上の三つの条件が揃っていれば，再度の歯周組織検査を行い，同時にP継診を算定しメインテナンスに入ることが可能となります。

Q3　下顎大臼歯における歯根分割歯の歯冠修復は，単冠なら小臼歯2本となり，ヘミセクションされた歯牙は小臼歯1本の取り扱いになりますが，これらにSRPを行った際の点数は，それぞれ60×2，60×1でよいのですか。

A：Pと歯冠修復では算定の仕方が異なります。Pはいずれの場合においても，大臼歯1本分すなわち65×1の算定となります。

Q4　老人保健ではPの精密検査を行っても老人歯周組織検査（基本検査と同点数）となりますが，必要があり，FOpを行った後の部分的再評価はどのような算定になるのでしょうか。

A：老人でFOp等の歯周外科手術を行った後の部分的再評価は，歯数に応じ基本検査の点数で算定します。レセプトには検査の「その他」の欄に記載をしてください。

Q5：T.コンデ中に義歯が破折しました。この時，修理の算定は可能ですか。

A：T.コンデ中であっても義歯修理は算定できます。ただし，T.コンデ中においては，調Bなどの義歯調整指導料は算定できません。

Q6　補診を行い，印象して義歯の新製に入っていましたが，使用中の旧義歯が破折しました。この時，新製義歯の咬合採得と同日に旧義歯の修理の算定をしてもよいのですか。

A：義歯の新製中であっても旧義歯の修理を算定することは差し支えありません。調Bの算定も可能です。

Q7　直接歯髄覆罩を行った後，形成までは1カ月程度経過観察を行うことになっていますが，例えば8月1日に直接歯髄覆罩して，8月29日にKPまたは生PZすることは可能ですか。

A：経過が良好であれば1カ月程度ということですから，稀にこのような算定も可能と思われます。
レセプト摘要欄に直接歯髄覆罩を行った月日を忘れずに記載してください。

Q8　Cの治療のために小臼歯に4／5冠の生PZを行いました。この際，頬側の歯頸部にWSDが認められたため同時にCR充填も行いました。この時の請求方法はどうすればよいのですか。

A：病名は「C，WSD」で生PZ+imp+BTおよびEE・EB加算+充填（単純）+充填材料料（単純）+研磨の算定が可能です。
レセプト摘要欄に「異種充填」または「コンビネーション」の記載をするのが望ましいでしょう。

Q9　病院歯科共同治療管理料（Ⅰ）320点とはどのようなことですか。

A：かかりつけ歯科医が大学病院等に患者を紹介し，紹介した歯科医師が紹介患者の手術当日に病院において，療養上必要な指導管理を共同で行った場

合に算定できるものです。
これに規定される手術の一覧が，昨年の東京歯科大学同窓会発行の『保険診療の手引き』72ページに載っておりますのでご参照ください。

Q10　休日の深夜，緊急に抜髄処置を行いました。休日加算，深夜加算両方の算定はできますか。

A：両方の算定はできません。初診料，再診料の深夜加算を算定する場合，時間外加算，休日加算は算定しない取り扱いとなります。
また，150点（一連の場合はその合計）以上の処置，手術，それに伴う麻酔に対する加算も同様の取り扱いとなります。

Q11　時間外に5歳未満の乳幼児に対し，緊急に感染根管処理を行いました。時間外加算，乳幼児加算両方の算定はできますか。

A：初診料，再診料に対する時間外加算，乳幼児加算は両方とも算定できます。処置，手術，麻酔に対する加算も同様の扱いです。
この場合の加算方法は，
感染根管処置の所定点数＋乳幼児加算50/100＋時間外加算40/100（所定点数が150点以上の場合）となります。
例　D Per（5歳未満）
か初診270点＋時間外加算85点＋乳幼児加算40点
除去23点（15点＋乳幼児加算15点×50/100）
感染根管処置〈3根管〉555点（370点＋乳幼児加算370点×50/100）
処置の時間外加算154点｛(15点＋370点)×40/100｝

Q12　乳幼児加算50/100，時間外加算40/100等の加算は，ラバーダムについても適用されますか。

A：できません。ラバーダムを行った処置については，当該処置にかかわるすべての費用にラバーの費用として10点を加算することになっています。

Q13　P総診と再診料が同時に算定できないのはなぜですか。

A：P総診は基本診療料に想定されています。すなわち初診料，再診料と同じ性格のもので，初診料と再診料が同時に算定できないのと同様に，再診料とP総診も同時に算定できない取り扱いとなります。

Q14　歯周治療用装置の算定時期について教えてください。

A：FOpまたはGEct後が原則ですが，精密検査の結果により将来FOpまたは，GEctを行う予定があればその時点で算定可となります。その旨を摘要欄記載してください。

Q15　歯周治療用装置の床義歯形態のものについて，修理の算定はできるでしょうか。

A：歯周治療用装置の所定点数には，印象採得，咬合採得，装着，調整指導，修理などの基本的な技術料および保険医療材料料は含まれています。したがって修理の算定はできませんが，人工歯，鉤等は別途算定が可能です。

保険請求に関する疑問点，それに対する解答について，6月号より掲載いたしております。それぞれの地区により若干解釈に異なる点があると思います。ご質問等ございましたら保険対策委員会宛（同窓会事務局 FAX 03－3264－4859）文書でお願いいたします。

同窓会渉外部　保険対策委員会

理事会のうごき

評議員定数は現状維持
会則改正　保険部，情報部を新設

天野　恵会長は第２回理事会で，懸案となっている会則改正について協議し，今秋開かれる評議員会に議案として上程することを決めた。この内容は第４次会則検討委の答申に基づいて，評議員の定数は現状維持，保険部，情報部の新設などを盛り込み，可決確定を目指す。

第２回理事会

平成15年５月17日（土）午後２時30分
於　　特別会議室
出席　嘱託１名を含め27名
議長　梅田副会長

会長挨拶

本会にとって重要な日本歯科医師会役員選挙，都道府県歯会長選挙ならびに日本歯科医師連盟役員の選任など，今回全国同窓各位が辛苦を共にしたことに対し深く感謝の意を表し，選挙の結果を全体的にみると本会の力は維持されたという結果がでていると述べた。

挨　　拶

日歯副会長に当選した清藤副会長・日歯常務理事に選任された坂井常任理事，日歯連盟常任理事に再選した金子副会長がそれぞれ御礼と感謝の言葉を述べた。

黙　　祷

千葉県支部・松本　隆氏他４名のご逝去を悼み，謹んで哀悼の意を表した。「起立黙祷」

会務報告

(1)　平成15年４月18日から11月23日までの日程について報告。
(2)　地域支部連合会会長が１名交替，就任したことを報告。
(3)　支部長が３名交替，就任したことを報告。
(4)　旧支部長あて感謝状ならびに記念品を贈呈したことを報告。
(5)　次の会員が平成15年春の叙勲受章の栄誉に浴されたので祝意を表した。

勲四等旭日小綬章　坂田　三弥 氏
（東京都・昭28卒）
勲五等双光旭日章　氏家　英峰 氏
（埼玉県・昭31卒）
勲五等瑞宝章　泉川　勇 氏
（茨城県・昭19．9卒）
勲五等瑞宝章　荒井　茂 氏
（千葉県・昭31卒）
勲五等瑞宝章　北田賢次郎 氏
（熊本県・昭33卒）

(6)　４月26日開催の第49回全歯懇は日本歯科大学の当番で，日本歯科大学理事長・中原　泉氏の特別講演が行われたことを報告。
(7)　４月21日に情報委員会を開催。ホームページを大幅に更新，会員のページ（学会情報・支部情報・クラス会情報）が開けるようになった。これを開く場合はパスワードが必要となることを報告。
(8)　４月に神奈川県支部連合同窓会から支部名簿作成のため，データー提供の依頼があり，検討の結果，同窓会名簿記載内容の範囲内で了承。
(9)　平成15年度夏季期末手当を本会の規定に基づき支給することを報告。
(10)　平成14年度東京歯科大学同窓会決算の資料を配布して，科目ごとに決算内容を説明。
(11)　常任監事より４月25日に平成14年度東京歯科大学同窓会決算書を監査の結果，適正に処理されていることを報告。
(12)　保険対策委員会において保険関係情報を今年度は会報を通じて提供することに決め，すでに４月号より掲載していることを報告。
(13)　９月３日開催予定の社会保険指導者研修会終了後，情報交換会を行うことで準備していることを報

告。

(14) 学術講演会助成金支出について1件報告。

(15) 学術講演会講師派遣交通費の支出について4件報告。

(16) 5月1日開催の大学・父兄会・同窓会三者懇談会でこの会の名称を今後「三葉会」と決定した。この会は全国的なネットを組み，長期にわたり継続していくことで合意し，9月13日に千葉校舎において臨床研修医のための研修会を行うことを報告。

(17) 2005年に卒後研修セミナー30周年を迎えるので，準備のための予算を平成16年度から計上したいことを報告。

(18) 先般調査した本会女性会員の現況調査に引き続き，各支部や地区歯科医師会での女性会員の現状などを詳細に調査する予定である。各支部や地区によって組織形態に差異があるので，各支部での運営形態を知るため支部組織現況調べを支部長に依頼することを報告。

(19) 平成15年度逝去会員は5月13日現在で累計43名，規定により弔慰共済金を贈呈したことを報告。

協議事項

(1) 同窓会費および共済負担金納入延期願いについて1件承認。

(2) 同窓会費および共済負担金納入免除願いについて2件承認。

(3) 推薦会員入会願いについて2件承認。

(4) 平成16年度執行部各部事業計画書および予算要求書の提出は，6月18日までに提出することで了承。

(5) 評議員の削減については，第一次会則検討委員会から第四次会則検討委員会まで4回にわたり協議を重ね今年度も検討した結果，第四次会則検討委員会答申の会則第19条の現状維持を採択する旨の結論を得た。協議の結果承認。今年度評議員会に提議する。

(6) 保険対策委員会を「保険部」に，情報委員会を「情報部」に会務処理機構を2部増設したいことを説明，協議の結果，今年度評議員会に提議することで承認。

(7) 平成6年，9年に購入のコンピューター廃棄について協議の結果，再度検討することで了承。

(8) 情報委員会でホームページの中のアミューズにバーナー（宣伝）を載せることを検討していることを説明。

(9) 地域支部連合会会長名簿をホームページに掲載することを協議の結果，了承。

住所不明者リスト（敬称略）

下記の会員の消息をさがしています。現住所または連絡先をご存知の方は同窓会事務局までご一報下さい。（FAX 03－3264－4859 TEL 03－5275－1761）

桑原 養吉(昭 22 卒)	北沢 道雄(昭 22 卒)	奥村 健二(昭 23 卒)
黒沢 俊夫(昭 23 卒)	近藤 公二(昭 23 卒)	高木 文雄(昭 23 卒)
渡辺 達夫(昭 23 卒)	風間 利夫(昭 24 卒)	海老沢嗣郎(昭 25 卒)
大友 忠夫(昭 25 卒)	沖 良和(昭 25 卒)	大野 恒夫(昭 26 卒)
下山 崇(昭 27 卒)	筒浦 康夫(昭 27 卒)	山本 宏(昭 27 卒)
荻原 和志(昭 29 卒)	岩田 一雄(昭 32 卒)	丸田 胖(昭 33 卒)
吉川 功(昭 33 卒)	大義見重夫(昭 37 卒)	信太 顕昭(昭 39 卒)
市川 嘉洋(昭 40 卒)	折井 政康(昭 40 卒)	何 鎮光(昭 40 卒)
森 幹男(昭 41 卒)	中 重亜(昭 45 卒)	河村 正尚(昭 48 卒)
宇田川吉総(昭 51 卒)	御任 佳子(昭 51 卒)	御任 克彦(昭 51 卒)
徳谷 真樹(昭 52 卒)	江橋 明(昭 55 卒)	下村 哲也(昭 61 卒)
御任 義彦(昭 61 卒)	井上 敬(昭 62 卒)	藤原 健二(平 5 卒)
小笠原賢二(平 6 卒)	井上美貴子(平 8 卒)	内野 大輔(平 9 卒)

MTMの実際

—明日から出来るぞMTM—

日常臨床において「この歯が動かせたなら」と，MTMの必要性を感じることはありませんか。臨床ではさまざまな疾患を抱えている患者さんを治療するにあたって，多様な対応法があります。なかでも口腔内を治療しやすく，患者さん自身で管理しやすい環境に整えるためには，MTMは効果的な手段の一つです。特に，修復や補綴処置との組み合わせによる治療法は，大変有効な処置として認められています。

また，MTMは矯正専門医の治療とは少し立場が異なり，一般臨床医の経験と知恵から生まれた，各個人の創意工夫が取り入れられた治療法の一つといえるでしょう。

去る2月22日(土)23日(日)，2003年臨床実技セミナー「MTMの実際」が開催されました。

本セミナーは，MTMを新たに取り入れてみたい方や，MTMの経験の浅い方々を対象に，日常臨床において頻度の高い大臼歯の近心傾斜歯のアップライト，縁下カリエスに対応したエクストルージョン，軽度の前歯叢生におけるレベリング症例について，十分に時間をとったタイポドント実習と基本的なワイヤーベンディング実習。さらに，MTMの臨床例の提示や講演という内容で開催いたしました。

1日目は，北区開業の上野秀夫先生から，「処置の幅を広げるMTM」と題して，補綴，歯周，外科処置を組み合わせた，MTMの最前線ともいえる症例についての講演がありました。その後，タイポドント実習で行うアップライト，エクストルージョン，レベリングに関連した臨床例を供覧し，当日行う実習と実例とをつなぐイメージを作っていただきました。その後の実習準備では，ブラケットボンディングを模型に行い，また基礎的なワイヤーベンディングの実習を本学矯正科の医局員に指導をお願いしました。当日，受講生より，ワイヤーベンディング実習で行ったワイヤーの臨床応用についての質問が多く聞かれ，補足解説を行いました。

2日目，午前中はアップライト装置のタイポドント実習について，タイポドント模型上でのワイヤーベンディングを行い，歯が動くのを経験していただきました。午後は同様にエクストルージョン，レベリング装置のタイポドント実習を行いました。その後，色々なMTMの術式としてバリエーションの紹介や装置の工夫，MTM実施上の注意点などについて委員発表による解説がなされました。

受講された方々の反響も好評のうちに，2日間のセミナーを終えることができました。

<写真　熱心に実習する受講生>

フラップオペレーションの実技

― 歯周外科の基本から臨床まで ―

初夏を感じさせる，5月24日(土) 25日（日）両日，2003年臨床実技セミナー「フラップオペレーションの実技」が開催されました。フラップ手術の基本概念から実際の臨床応用まで，通算3回目企画として，より理解しやすいよう詳細な解説を加え，実践に即した内容を企画目標としてセミナーが開催されました。

1日目の講演では，慶應義塾大学歯科口腔外科学教室の中川教授が，一連の歯周治療の中で外科的処置の有用性についてevidenceに基づき科学的に解説されました。

すべての治療には根拠があり，その上で臨床選択肢が存在することを強調し，各歯周外科手術がどう適応するか論拠をもって講演されました。

次いで本学保存学第二講座高橋講師からフラップ手術の臨床において注意すべき点，切開から縫合までステップごとに解説されました。

解説では臨床でのライブビデオ放映もあり，受講生から視覚的でわかりやすいとの声をいただきました。さらに学術部委員からは，臨床でも対応に苦慮する分岐部病変に対する治療について症例呈示がありました。多様性のある分岐部に対してどう対応するか，多くの症例発表から，受講された先生方の臨床における歯周病処置の幅が広がったことと思います。

2日目は，ブタ下顎骨を使用して各種縫合法，ならびにOpen flap curettageとApically positioned flapの実習が行われました。縫合法は，8の字縫合，マットレス縫合など歯周外科手術に有用な縫合を体得していただきました。各フラップの術式では，その切開方法，デブライドメント，歯肉弁の取り扱い方法の違いなど，講演を交えて実習を行いました。

また，本年度はエムドゲイン実習を導入し，実際にエムドゲインゲルを使用していただきました。初めて見る受講生も多く，その応用について興味深く実習していました。優れた新生体材料であっても，基本技術がマスターされた上で成功することを講師の先生方は強調されておりました。

受講後のアンケート結果からおおむね満足の評価をいただきましたが，SRPをセットにした実習を企画してほしいなどのご意見もいただいております。

お陰様で今年度も企画いたしましたすべての臨床実技セミナーは満員となりました。このためキャンセル待ちで謝絶いたしました先生方には，大変失礼いたしました。この場をお借りして，お詫び申し上げます。

母校だより

同窓の先生方が母校の保険指導に貢献

母校の医局員に対するカルテ記載と保険請求に関する指導を，同窓会東京地域支部連合会の先生方に千葉病院・水道橋病院において毎月行っていただいている。今回，千葉病院における保険指導の状況を報告し，心より感謝申し上げます。

千葉病院の保険指導委員会は，医局員に保険診療の理解とカルテ記載の実際を指導するとともに，千葉病院の保険診療体制への助言を行うことを目的に，平成10年10月１日に設置された。主な活動は，医局員が記載した保険カルテを毎月１回点検し，誤りや不十分な記載を指摘，個々の先生方に付箋を通じてアドバイスすることであり，年に何回は数名の医局員と直接面談し，カルテを前に具体的な指導を行っている。また，各科の医局員を対象に保険講習会も開催している。さらに毎年４月には，歯科臨床研修医の統一講義において，保険診療の基本的知識を身につける講義を，４時限６時間担当いただいている。多忙の中，このような指導や講習会には，膨大な資料を作成し活動いただいているお陰で，徐々に成果も上がり，保険診療に対する医局員の意識が高まっている。母校のため積極的に努力いただいている保険指導の先生方に，改めて感謝いたします。

保険指導委員

平成10年10月１日
～平成13年５月31日
委員長　高橋哲夫（千葉病院非常勤講師）
副委員長　森岡俊介（千葉病院非常勤講師）
委員　遠藤孝平（千葉病院非常勤講師）
〃　前田修（千葉病院非常勤講師）
〃　奥野和志（千葉病院非常勤講師）
〃　野木満（千葉病院非常勤講師）

平成13年６月１日
～平成15年５月31日
委員長　中川杉生（千葉病院非常勤講師）
副委員長　高橋哲夫（千葉病院非常勤講師）
委員　佐藤晃一（千葉病院非常勤講師）
〃　和泉正行（千葉病院非常勤講師）
〃　大平秀明（千葉病院非常勤講師）
〃　臼井文規（千葉病院非常勤講師）
〃　北村一（千葉病院非常勤講師）

平成15年６月１日～
委員長　中川杉生（千葉病院非常勤講師）
副委員長　佐藤晃一（千葉病院非常勤講師）
〃　高橋哲夫（千葉病院非常勤講師）
委員　大平秀明（千葉病院非常勤講師）
〃　北條健三（千葉病院非常勤講師）
〃　山崎武雄（千葉病院非常勤講師）
〃　望月彰（千葉病院非常勤講師）
〃　佐藤浩一（千葉病院非常勤講師）

活動経過

平成10年６～８月　・保険指導に係わる事前調査
10年９月　・「保険医療を再確認する会」の開催
千葉校舎講堂において千葉校舎教職員350名が参加
・第１回保険指導委員会開催
（カルテの点検）
・第１回カルテ整備委員会との合同会議開催
10年10～12月　・平成10年度保険講習会開催
（科別に３回　340名が参加）
11年４月　・第２回カルテ整備委員会との合同会議開催
11年６～９月　・平成11年度歯科医師臨床研修統一講義開催（５回）
11年10月　・平成11年度カルテ記載要領説明会開催（３回）
12年４月　・平成12年度歯科医師臨床研修統一講義開催（５回）
12年11月～13年２月
・平成12年度保険講習会開催
（科別に４回　267名が参加）
13年３月　・各科医局長との合同会議開催
13年４月　・平成13年度歯科医師臨床研修統一講義開催（５回）
13年５～10月　・平成13年度グループ指導開催
（各科別に４回）
13年11～14年２月
・平成13年度保険講習会開催
（科別に４回　215名が参加）
14年４月　・平成14年度歯科医師臨床研修統一講義開催（５回）
・第３回カルテ整備委員会との合同会議開催
14年９～11月　・平成14年度グループ指導開催
（各科別に３回）
14年11～12月　・平成14年度保険講習会開催
（科別に２回　152名が参加）
15年４月　・平成15年度歯科医師臨床研修統一講義開催（４回）

※保険指導委員会は，平成15年６月19日の開催で，48回の開催を数える。

絵画寄贈のお願い

東京歯科大学同窓会常任理事
東京歯科大学白亜会（美術部）部長　奥　田　克　爾

前号に下記の内容を掲載させていただきました。病院にはここちよさ，アメニティーが求められています。風景画や明るい花の絵は病院にふさわしいと思っています。東京歯科大学には，白亜会という美術クラブがあり，そのクラブの先輩には，素晴らしい絵を描かれる先生がたくさんおられます。また，歯科医の絵画サークルに入会されている先生，各地の絵画会に参加されて見事な絵を描かれる先生がおられます。同窓会の先生で，千葉病院，市川総合病院，水道橋病院のいずれかに病院の患者に，安らぎの気持ちにさせる，よりアメニティーになるような絵画を寄贈していただきたくお願いいたします。

前号では，三条市の皆川　明先生から連絡いただき，その後，３点の力作を送っていただきました。しかし，他に連絡が来ませんでしたので再度お願いすることにした次第です。

〒261-8502　千葉市美浜区真砂1－2－2　東京歯科大学
電話：043－270－3705，Fax：043－270－3674
E－mail：kokuda@tdc.ac.jp

●博士（歯学）学位記授与

第507回(平14.5.8)合格　第515回(平15.2.19)授与
佐　藤　一　道(オーラルメディシン)(第1522号・甲855号)
滝　澤　光　直(解剖Ⅰ)(第1525号・乙669号)
第470回(平11.1.13)合格　第516回(平15.3.19)授与
武　田　栄　三(口外Ⅰ)(第1387号・甲762号)
第483回(平12.3.8)合格　第516回(平15.3.19)授与
Jorge Luis Alberdas Vasques(口外Ⅰ)(第1439号・甲801号)
第508回(平14.6.12)合格　第516回(平15.3.19)授与
新　井　一　男(口外Ⅰ)(第1527号・乙670号)
第509回(平14.7.10)合格　第516回(平15.3.19)授与
劉　　佳(理工)(第1530号・甲858号)
第510回(平14.9.11)合格　第516回(平15.3.19)授与
吉　井　賢一郎(矯正)(第1534号・甲861号)
第500回(平13.10.10)合格　第517回(平15.4.9)授与
古　谷　義　隆(口外Ⅰ)(第1505号・甲842号)

●人　事

退職	助手	奥川裕司	(水病総合歯科)	15. 2.28
	助教授	古賀正忠	(水病矯正歯科)	15. 3.31
	講師	王　久子	(薬　　理)	〃
	〃	長谷川晃嗣	(歯科理工)	〃
	〃	亀山敦史	(保　存　Ⅲ)	〃
	〃	阿部耕一郎	(歯科麻酔)	〃
	〃	山本一晋	(歯科放射線)	〃
	〃	福島大平	(市病オーラルメディシン)	〃
	助手	花井淳一郎	(口　外　Ⅱ)	〃
	〃	澁谷仁志	(歯科放射線)	〃
	〃	田中まり	(市病眼科)	〃
	〃	赤澤勇人	(補　綴　Ⅰ)	〃
	〃	鴨打雅之	(〃　)	〃
	〃	相原一之	(補　綴　Ⅱ)	〃
	〃	菊池謙太郎	(市病整形外科)	〃
	〃	浅田智宏	(水病補綴科)	〃
採用	講師	牟田具城	(水病総合歯科)	15. 3. 1
昇任	助手から講師へ	亀山敦史	(保　存　Ⅲ)	15. 3. 1
退職	助手	関口康宣	(市病内科)	15. 4.30
	〃	浅原史卓	(市病外科)	〃
	〃	飯塚秀子	(市病内科)	15. 5.31
	〃	金澤英明	(〃　)	〃
	〃	桑原佳子	(市病産婦人科)	〃
休職	〃	市ノ川義美	(口　外　Ⅱ)	15. 4. 1 ～16. 3.31
	〃	縣　秀栄	(歯科麻酔)	15. 4. 1 ～15. 9.30
復職	〃	野村　仰	(〃　)	15. 4. 1
助手の新規採用		武本真治	(歯科理工)	15. 4. 1 ～18. 3.31
		丸山　澄	(法　　歯)	〃
		津守將充	(保　存　Ⅲ)	〃
		中嶋英乃	(口　外　Ⅱ)	〃
		石井治仲	(補　綴　Ⅰ)	〃
		上田貴之	(〃　)	〃
		大神浩一郎	(補　綴　Ⅰ)	15. 4. 1 ～18. 3.31
		伏屋　昇	(〃　)	〃
		音成貴道	(歯科放射線)	〃
		髙田篤史	(市病オーラルメディシン)	〃
		田原聰子	(市病循環器科)	〃
		森　裕美	(市病小児科)	〃
		原田裕久	(市病外科)	〃
		二宮　研	(市病整形外科)	〃
		髙野洋之	(市病眼科)	〃
		印南靖志	(市病麻酔科)	〃
		田口達夫	(水病補綴科)	〃
		林　正樹	(水病矯正歯科)	〃
		中村匡志	(水病眼科)	〃
		塩崎由美子	(歯科麻酔)	15. 5. 1 ～18. 4.30
		平田文乃	(市病内科)	〃
		半澤京子	(〃　)	〃
		岩崎栄典	(〃　)	〃
		半田　寛	(市病外科)	〃
昇任	法歯学講座講師から法人類学研究室助教授へ			
		橋本正次	(法　　歯)	15. 4. 1
	講師から助教授へ			
		武田友孝	(スポーツ歯学)	15. 4. 1
		杉田記代子	(市病小児科)	〃
		髙野正行	(水病口腔外科)	〃
		堀田宏巳	(水病補綴科)	〃
	助手から講師へ			
		服部雅之	(歯科理工)	15. 4. 1
		荒川幸喜	(市病内科)	〃
		佐藤道夫	(市病外科)	〃
		辻野啓一郎	(水病小児歯科)	〃

大学広報201号（平成15年3月31日），202号（平成15年5月31日）より抜粋掲載

父　兄　会

会長就任挨拶

新会長　高　市　　武

平成15年度父兄会総会におきまして第57代父兄会会長に就任いたしました。昭和22年の設立以来，多くの諸先輩が築かれた足跡を汚すことなく，学生生活の修学援助，応援に努めていきたいと思います。

本年度の父兄会事業は11計画されていますが，その事業の一つに貸与共催に関する事業があります。記録によれば，貸与共催基金の設置は昭和34年，専門課程の一学生が経済的困難のため学業を続けることが出来なくなった事例が生じ，その救済として同年４月より発足したものです。以来毎年十数名の学生に貸与し修学継続に寄与してきました。同窓会の皆様またご父兄がかつてご負担いただいた金額と合わせ，現在総額17,800万円に達し，貸与共催基金として運用されています。

東京帝大教授・河合栄治郎は「金を使う道はいろいろあるが人を育てるために使うことくらい，意義のある使い方はあるまい」と著書・学生に与うで述べています。

年度を異にすれば顔も名前も知りませんが，母校に学びつつある学生にこれらの財産を築いてくださった皆様に感謝し，時代の変化に則した会の運営に心がけていくつもりです。今後もご支援ご指導をお願いいたします。

会長退任挨拶

高　梨　薫　敏

この度，５月31日の父兄会総会にて任期満了となり，会長を退任いたしました。微力ではございましたがこの大役を大過なく終えることが出来ましたのも東京歯科大学同窓会の皆様の暖かいご支援，ご協力があったればこそと，この紙面を借りてお礼申し上げます。お陰をもちまして，今春の歯科医師国家試験では現役卒業生の合格率が100%という素晴らしい成績を上げることが出来ました。勿論，この結果は大学の修学指導の先生方，国家試験対策の先生方のご指導の賜物でございますが後輩学生たちにとりまして心強い限りであり，同窓の先生方にとりましても誇るべきことであろうと思います。

また，その後の臨床研修医の指導につきましても大学三病院のカリキュラムも整いつつありますが，さらに大学と同窓会，父兄会の三者の協力により進路ガイダンス的な講習会も予定されているところです。同窓会の皆様にはお願いごとばかりで恐縮でございますが，若き後輩たちを温かく迎えてくれますよう，そして高市新会長以下新執行部にもさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ，会長退任のご挨拶といたします。

平成15年度
東京歯科大学父兄会役員名簿

会長	高市	武
副会長	江里口	彰
〃	作間	敏信
〃	鈴木	常夫
常務理事（庶務）	橋本	健
〃	吉田	昊哲
常務理事（会計）	石井	康裕
〃	大久保	信男
常務理事（貸与）	安井	晃
常務理事（傷害）	竜	崇正
常務理事（広報）	小山	捷三
〃	間	滋夫
理事	大野	誠
〃	上田	祥士
〃	今村	嘉宣
〃	腰原	偉旦
〃	青木	栄夫
〃	早速	晴邦
〃	須田	希
〃	呂	英美
〃	西宮	寛
理事	小鹿	典雄
〃	長野	恭輔
〃	岡田	孝枝
監事	根津	浩
〃	三木	正夫
顧問	浦井	照彦
〃	高梨	薫敏

父兄会協力委員一覧

北海道	市之川	正孝	愛知県	渡邉	武麿
青森県	波多野	潤一	三重県	大橋	隆道
岩手・宮城県	丸森	雅由	京都府・滋賀・奈良県	立木	健
秋田県	奈良	周彦	大阪府・兵庫・和歌山県	四宮	敬司
山形県	豊田	博巳	鳥取・島根県	伊藤	楯樹
福島県	三科	正見	岡山県	伊丹	義明
茨城県	大金	誠	広島・山口県	弓井	敏郎
栃木県	井上	清志	徳島・香川県	川上	清一
群馬県	石岡	豪一	高知・愛媛県	二宮	隆
埼玉県	小幡	直樹	福岡・佐賀県	副島	良一
新潟県	小林	純子	長崎県	渡部	哲夫
富山・石川・福井県	山崎	宣夫	熊本県	矢毛石	陸男
山梨県	進士	省三	大分県	野田	義昭
長野県	小池	平一郎	宮崎県	若林	慎二
岐阜県	後藤	成隆	鹿児島・沖縄県	鬼丸	高久
静岡県	西原	和行			

元父兄会会長懇親会

長年父兄会に関わり過ごしますと，その後の父兄会の活動や大学の現況，今後の発展が大いに気になるものです。大塚先生の発案で川越先生などと相談の結果，元会長会を作りました。千葉校舎での卒業を第一期とし，それ以前の先生方を顧問，学長学監は来賓として，今年度で発足して8年となりました。

今年は学長の歯科と全身との関係，脳との問題，組織培養，歯科界の現状と将来，また下野学監の国試100%合格の報告で大いに盛り上がり，時間オーバーとなりました。また来年の元会長会を期待し楽しみにしつつ，散会しました。

顧問	山根 照人	一戸 俊治	
	矢島 忠夫	山 清	
	天野 恵		
会長	山本 一成		
副会長	野村 有市	川越 武久	
会員	北村 晴彦	大塚 昌助	
	松本 圭司	矢内 良徳	
	大山 萬夫	渡辺 郁馬	
	堀江 英二	氏家 英峰	
	根津 浩	渋谷 國男	
	矢崎 秀昭	丹野 研	
	浦井 照彦	高梨 薫敏	

（山本・大塚 記）

支部のうごき

掲示板

＊この掲示板は，同窓会ホームページ http://www.tdc-alumni.jp にも掲載されています。
日程等，決まり次第，できるだけ早めにお知らせください。
印刷，発行日の都合上，会報に載せられない場合がありますが，その場合は同窓会ホームページに掲載されますので，ご了承ください。

事業種目 日　時	演題及び講師又は事業内容	会　場	主　催 連　絡　先	参加対象
関東地域支部連合会15年度総会特別講演 15年9月6日(土) 午後3時30分	「私の取材ノートから」 松平定知氏 (NHKアナウンサー)	大宮ソニック市民ホール さいたま市 大宮区桜木町1－7－5 ソニックシティビル4階 TEL 048－647－4111	埼玉県支部 連絡先 幹事長　大塚信郎 TEL 048－775－3860 FAX 048－775－3865	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 15年9月12日(金) 午後7時～	「口腔筋機能療法の実際①」 ～身近に出来るMFTの目標～ 秋廣良昭先生 (東京都開業)	社団法人渋谷区歯科医師会館 渋谷区渋谷3－6－2 第2矢木ビル1F TEL 03－3400－9280	渋谷支部 連絡先 学術担当　小野田　繁 TEL・FAX 03－3376－6534	支部会員 同窓会員
学術講演会 15年9月14日(日)	「インプラントが天然歯になる日」 井上　孝教授 (東歯大臨床検査学)	北海道大沼国際セミナーハウス 北海道亀田郡七飯町字大沼町127－1 TEL 0138－67－3950 FAX 0138－67－3956	北海道地域支部連合会 連絡先 函館支部長　西川吉博 TEL 0138－73－3253 FAX 0138－73－1688	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 15年9月26日(金) 午後7時～	「口腔筋機能療法の実際②」 ～口腔閉鎖力の成長発育と高齢者へのリハビリ～ 野呂明夫講師 (東歯大水道橋病院保存科)	社団法人渋谷区歯科医師会館 渋谷区渋谷3－6－2 第2矢木ビル1F TEL 03－3400－9280	渋谷支部 連絡先 学術担当　小野田　繁 TEL・FAX 03－3376－6534	支部会員 同窓会員
学術講演会 15年10月30日(木) 午後7時	「顎関節症」 中沢勝宏先生 (東京都開業)	四谷歯科医師会分室	四谷歯科医師会 連絡先 四谷支部学術担当 小林弘幸 TEL 03－3404－0441	支部会員 同窓会員
学術講演会 15年11月1日(土) 午後3時	「口腔内の小手術の手技に関する講演」 山根源之教授 (東歯大オーラルメディシン学講座)	ユアーズホテルフクイ 福井市中央1－4－8 TEL 0776－25－3200	福井県支部 連絡先 担当幹事　森本一良 TEL 0776－24－1838 FAX 0776－24－8638	同窓会員 歯科関係
学術講演会 15年11月9日(日)	「歯周病 ―全身とのかかわりと口腔ケア―」 石原和幸助教授 (東歯大微生物学講座)	三重県歯科医師会 津市桜橋2丁目120－2 TEL 059－227－6488	三重県支部 連絡先 学術担当　宮崎弘隆 TEL 059－237－0029	同窓会員 歯科医師 衛生士 介護関係者
学術講演会 15年11月15日(土) 午後6時30分 ～8時	「口唇裂・口蓋裂の取り組み」 1．口唇裂・口蓋裂の基礎と臨床 2．ベトナムにおけるチャリティー手術 (外務省海外医療援助) 内山健志教授 (東歯大口腔外科学講座)	多摩地区歯科医師会連合会事務所 小金井市本町5－12－14 スプリングビル3F TEL 042－381－8525	北多摩支部 支部長　原　肇 TEL 042－536－0875	同窓会員
講演会 15年12月13日(土) 午後4時	「人体のパラドックス・足元から考えよう」 田中嘉一郎先生 (山梨県スキー連盟選手強化部役員)	古名屋ホテル 山梨県甲府市中央1－7－15 TEL 055－235－1122	山梨県支部 連絡先 学術担当　京嶋英幸 TEL 055－233－3294 FAX 055－233－3270	支部会員 同窓会員

東北地域支部連合会

第40回東北地連役員協議会・総会・学術講演会

新緑ひときわ爽やかな5月24日(土)，福島市奥飯坂温泉「摺上亭大鳥」において東北6県より約90名の参加を得て福島県の当番で開催された。

午前中に福島県支部総会が行われた。遠藤義弘副支部長の開会の辞に始まり，小森谷　豊支部長の挨拶，佐藤祐司顧問の挨拶と続き，昨年11月に日歯会長表彰を受章された鈴木与志昭先生への記念品贈呈，また今年4月に入会した猪狩弓彦先生が紹介された。

次に，鈴木　尚会員を議長に選出し，報告2件を承認，議案3件を可決確定した。

午後1時から東北地連役員協議会が開催された。来賓の鈴木雅夫地域理事から医政対策委員会を設置したこと，渉外部で保険，総務部で情報が独自の活躍をしているなど本部の状況を含めた挨拶があった。

午後2時からの総会には，来賓として同窓会本部から天野　恵会長，池田　漠専務理事，鈴木雅夫地域理事，大学より下野正基学監をお迎えして開催された。

北見千穂副支部長の開会の辞の後，天野会長から同窓会本部への協力に対するお礼と同窓会が医政力を保つために努力していることなどの挨拶があった。また，下野学監から石川学長のリーダーシップの下，順調な運営状況にあることなどの報告があった。その後，池田専務理事と鈴木地域理事より同窓会の業務についての説明や報告等を含めた挨拶がなされた。

ついで，議長に小森谷　豊福島県支部長，副議長に鈴木貞雄岩手県支部長を選出し，報告3件が承認され，椎木一雄副支部長の閉会の辞により無事終了した。

引き続き，ビッセン宮島弘子水道橋病院眼科教授を講師に迎え「最近の白内障手術とエキシマレーザー屈折矯正手術」と題して講演が行われた。

講演後，記念撮影を行い，引き続いて誉田雄一郎福島県歯会長を来賓に迎えて懇親会を開催，ビンゴゲームやしばらくぶりに再会した会員と時を忘れての歓談を楽しんだ。

翌25日（日）は，32人の会員参加によるゴルフコンペが「パーシモンカントリークラブ」において行われ，佐藤正矢会員（福島県）が優勝し，天野会長杯を獲得した。

（渡辺信哉 記）

神奈川県支部連合同窓会

平成15年度臨時評議員会・総会開催

湘南地方を中心に大雨をもたらした前日の台風４号の影響で大変蒸し暑かった６月１日(日)の午後，横浜紅葉坂のオリエントホテル横濱開洋亭において，平成15年度の臨時評議員会・総会が開催された。

午後２時より臨時評議員会が始まり，山本秀次郎会員（横浜中央支部）を仮議長に評議員会会長ならびに副会長の選出が行われ，同会長に森田稔彦会員（横浜中央支部），副会長に佐久間博一会員（横須賀鎌倉支部）が，それぞれ推薦され全会一致で承認された。その後，森田会長を議長に議事が進行され，会務報告など各種報告がなされ承認された。評議員会の出席者は30名であった。

つづく総会では，関　泰忠会長は「会長就任後５カ月が経ち，新執行部で初めての総会の日を迎えた。今年は年明け早々から歯科医師会の各種選挙があり，その結果に関しては会長の力不足を痛切に感じるが，これからもご支援をお願いしたい。また基本方針としては浜野文夫前会長の路線を踏襲し，沿革誌は最重点事業として来年早々に発行したい。さらに現在県下の200余名の未入会者対策にも取り組み，その一環としての会員の皆さんには卒後研修施設への協力をお願いしたい。会員にとり，逆風の強い医療改革の中で，アンテナを広げて会員の益になるようがんばりたい」と挨拶し，佐久間博一評議員会副会長を議長に，各種報告がなされ承認された。総会出席者は107名であった。

その後，学術講演に移り金子　譲副学長（水道橋病院長）を講師に迎え『ペインクリニックとリラックス歯科外来』の演題でご講演いただいた。金子副学長は「病院長就任後，水道橋病院の改革を図り，自らの麻酔科の診療を見直し，その後各科の連携を密に行い，患者中心の診療体制を作り，その結果，病院の実績も向上した」と水道橋病院の現況を話された。さらに顎顔面領域の慢性疼痛・難治性疼痛への多方面からの治療方法，また下顎神経麻痺の治療の難しさ・インフォームドコンセントの重要性を講演された。

懇親会は，山本照一会員（横浜中央支部）の乾杯の発声で開宴し，和やかな雰囲気の中，各支部長により支部の近況報告がなされ，また新役員の挨拶や新入会員の紹介が行われ，恒例の榊原悠紀田郎会員（横浜北部支部）の音頭で校歌を斉唱し散会した。

（広報　鈴木信治・渡邊宇一 記）

青森県支部

平成15年度定時総会

去る4月12日(土)午後3時から，ホテル青森において開催されました。来賓として同窓の清藤勇也県歯科医師会長，学術講演をお願いした黒田昌彦先生をお迎えし，同窓会員約30有余の出席を得て行われました。松山副支部長開会の辞に始まり，熊谷支部長挨拶の後本田常任理事から新入会員角倉　紳先生のご紹介があり，各来賓の先生方の挨拶の後，議長に住吉辰郎先生が選出され，総会に先立ち，ご逝去なされました松島静吾先生，清藤勝郎先生に対し，黙祷を捧げた後総会に移りました。

各報告議事その他の事項も無事終了し，引き続き役員改選に移り，新支部長に髙畑研佑先生，監事に佐藤甚弥，桜田守利両先生にお願いすることに満場一致で決まり，総会を終了しました。続いて学術講演に入り演題が「みんなでやろうかかりつけ歯科医療」という我々歯科医にとって大変ユニークでかつ有意義なお話しを演者の黒田先生が解りやすく丁寧に話していただきました。工藤副支部長閉会の辞の後，記念撮影も終わり，同ホテルで懇親会が開かれました。和気藹々の雰囲気で時の過ぎるのも忘れ，来年もまた元気で再会出来るように念じながら，恒例となりました校歌の大合唱の後，総会の全日程を無事終了いたしました。

その後理事の先生方が設営した二次会場に移り，日ごろの喉自慢を披露してお開きとなりました。

(工藤幸男 記)

山形県支部

平成15年度支部定時総会

平成15年4月19日(土)午後3時よりさくらんぼ温泉「のゝか本郷館」にて会員27名の参加を得て開催された。総会は堺　清一副支部長の開会で始まり，東海林　修支部長の挨拶の後，来賓としてご臨席いただいた同窓会本部渡辺公武常任理事，本校歯科補綴学第二講座佐藤　亨教授より，同窓会ならびに大学の近況などを交えてご挨拶をいただいた。引き続き奥山　誠議長を選出し，平成14年度会務報告の後，議事に入り平成14年度会計決算，平成15年度事業計画ならびに会計予算を承認，可決した。岩沼　甫副支部長が閉会をし，総会を終了した。

引き続き4時より佐藤　亨教授による「咬合とからだの関連性とその治療法」と題した講演をいただき，患者さんのからだのみかた，咬合とからだとの関係，患者さんへの指導法，さらには口腔内の基本的マニピュレーションについてもわかりやすく解説いただいた。時間を延長してのエネルギッシュなお話しに会員一同感銘を受けた。

終了後懇親会に入り来賓を囲んで美酒を堪能しながら，和やかな会は夜遅くまで続いた。

(太田貴志 記)

秋田県支部

平成14年度総会報告書

秋田県支部の年度は，6月1日より始まりますので，今回の総会は平成14年度ということになります。

上記総会は，15年5月17日，秋田ニューグランドホテルにおいて行われました。

同窓会より高橋義一常任理事，母校より保存第三講座の平井義人教授にご出席いただきました。

出席者は同窓支部会員58名中28名とほぼ半数でしたが，本県では例年松本歯科大学同窓会に声をかけ，学術講演会と懇親会にご招待するならわしになっておりますので，松本歯科大同窓会より3名の先生にご出席いただき，合計31名の会でございました。

当日は気持ちの良い五月晴れで，秋田空港に着かれた高橋，平井両先生は，じつに爽やかですねといっておられ，高橋先生は以前来た時の秋田とは大分明るさが違いますねといわれておりました。平井教授も緑がきれいだと喜んでおられました。

総会は小川陽市副支部長の開会に始まり，中村嘉夫専務理事の進行で進められました。

昨年10月に亡くなられた高橋是崇前副支部長（S35卒）に黙祷を捧げた後，来賓の高橋常任理事のお話しをいただきました。高橋先生は，日歯の役員改選で青森県歯会長の清藤先生が日歯副会長に当選されたことやホームページの充実などを中心に，第四次天野執行部の考え方や今後の方針などを述べられました。続いて平井教授より母校の近況報告がありました。特に今年度の歯科医師国家試験において，非常に優秀な成績を上げたことに関しては出席の同窓生全員がとても喜んでおりました。さらに教授より今後変化していく国試についての対策や経済的な面より見た学校の経営について，お話しがありました。

その後総会の報告，議事と順調に進みました。

昨年11月に，神成勝夫，志水　透，斉藤雄一の3先生が秋田県知事表彰を受けられたことも申し添えます。

学術研修会は「保存修復に於ける修復材料，合着材料について」という題で平井教授のご講演があり，保存学と理工学の両方にまたがった最新のお話しで興味深いものでした。

懇親会は，当日がちょうど平井教授の誕生日ということで，ケーキにローソクを立てたり，秋田銘酒の差入れがあったりで盛り上がりました。夜8時にはお開きとなり，秋田の川反で若い会員が中心となり，二次会，三次会と時のたつのも忘れて楽しい一夜でした。

翌18日は秋田ゴルフカントリーで有志のゴルフが行われました。

山本高敬先生が幹事を務め晴天のもと6名の会員が参加して和気藹々と行われました。

（山内　靜 記）

川　崎　支　部

平成14年度学術研修旅行

6月14日，15日の両日にわたり，湯河原温泉「おんやど恵」において平成15年度学術研修旅行が行われた。

本年は，母校より歯科補綴学第二講座主任教授佐藤　亨先生をお招きして，午後4時より「最近の補綴領域で注目していること」と題する講演が行われた。

まず，イントロダクションとして，大学の学生募集要項として配布されているという大学案内のCD−ROMから，最近の大学の様子をお話しいただいた。こういうものが作成される時代になったのかと会員一同驚きを感じ，最近の講義評価システムなど，大学がたいへん努力している様子をうかがった。ひきつづき本題に入り，審美，金属アレルギー，咬合とくに筋・筋膜のマニピュレーション，全身のバランスについてと，多岐にわたって内容豊富な話をお聞かせいただいた。最後は，実演指導までしていただき，もっと聞きたかったという声が多数聞かれたほどの，あっという間の90分であった。

講演終了後は，温泉につかり汗を流し，懇親会へと突入した。ここでも，佐藤先生を囲み，和気あいあいとした雰囲気で，盛会のうちにお開きとなった。その後は場所を移して，2次会3次会と楽しい時は過ぎていった。

翌日は，朝食後各自自由解散となった。

出席者：一戸俊治，杉之内芳郎，川越武久，中島善和，中川宏明，原島　稔，丹沢之彦，飯田涼二，島重夫，古賀克隆，関　暁子，庸田克巨，作間敏信，平尾文昭，玉井久貴，玉置義克，松村照代，紺野義之，中島信也，杉之内俊郎，川越元久

（川越元久 記）

クラス会だより

クラス会開催日程

いづみ会（昭和23年卒）	と　き	平成15年10月23日（木）
	ところ	母校水道橋校舎・東京ドームホテル
いとし会（昭和24年卒）	と　き	平成15年10月29日（水）午前９時
	ところ	銚子犬吠崎温泉　ぎょうけい館
五十鈴会（昭和25年卒）	と　き	平成15年10月２日（木）11時
	ところ	東京駅前丸の内
千　秋　会（昭和27年卒）	と　き	平成15年11月８日（土）午後５時30分
	ところ	キャピトル東急ホテル
六　喜　会（昭和33年卒）	と　き	平成15年11月22日（土）
	ところ	ホテルニューアカオ ロイヤル・ウイング

燦　志　会

昭和16年３月卒

本年の燦志会は，５月21日京王プラザホテルに集合して，１年ぶりのお互いの健康を喜び合いました。３時すぎ，議長岩崎君のもとで総会開催。1.平成14年度会計報告，2.クラス弔慰規定，3.会の今後，4.次期会長の４件を諮りました。１案は承認，２，３案については議論のあったところですが，２案は廃止，３案は16年に持ち越し，４案は岩崎貞彦君にお受けしていただくことで閉会しました。６時より夕食会となりましたが，昨年よりも10名少ない15名で，いささか淋しい感はありましたが，しかしそれなりに楽しく落ち着いた夕食会のひとときでもありました。宴会後２次会組は10時ごろまで，ワインと歓談を楽しんで，25階の高層で第一夜を過ごしました。

翌22日10時ホテルをあとに，東京に永く住んでいても，めったに訪れたり登らない芝の東京タワーと横浜の中華街を訪れましたが，どちらも修学旅行の生徒さんや観光客の人々で溢れていました。

第二夜の熱海金城館での宴会はお互いに酒を汲み交わしクラスメートの交遊を温め合いました。

昔と違って２泊３日の旅も，出来るだけ行動範囲を少なくして，楽な旅とするように計画された井上会長のご配慮の日程でもありました。

参加者（敬称略）15名

函館・山下　大分・大久保　徳島・猪子夫妻　神戸・林夫妻，本多　前橋・井田　横浜・矢島夫妻　東京・高宮，井上，岩崎，安藤夫妻

以上

クラス会も今年が最後と思って遠路連絡ご参加くださった方々のお蔭で今年もクラス会が持てたことに感謝の意を表し報告とします。

（安藤　正 記）

五十鈴会

昭和25年卒

今年の桜はよい桜。日本人の桜好きというけれど寒さのために例年より遅く咲き長持ちしたように感じたのもつかのま，瞬く間に染井吉野が散り，山桜が散り，八重桜が真盛の時に日本最大の枝垂である三春の滝桜と地蔵桜の満開を見た。

千数百年，毎年咲きつづける小さな花を無数につけた枝が十数メートル垂れる様は壮観につきると思っているうちに，もう青葉の季節が来て，夏が来て光によって変化する紅葉もすぐだ。自然の時間はゆっくりしているようで意外の早さでしかも確実に流れている。

そんな時の流れの中に今年度東京五十鈴会総会は5月16日(金)午後7時より四ツ谷「八千代鮨」で行われました。

司会を早河幹事が務め，大山代表幹事の挨拶，議長の川島兄の発声で今年逝去された河江力男兄，平野裕兄に黙祷を捧げ，中尾会計幹事による全国五十鈴会の会計続いて，いつもなら桜井幹事による東京五十鈴会会務報告なのですが，昨年より体調すぐれないため気鋭の村上守正兄が加わることになり，出席会員の拍手で新しく幹事の挨拶と会計報告を行いました。

五十鈴会の会費について研究中の中尾幹事より緊急提案があり，研究を重ねた会計事務は会費を徴収しなくとも今後はよいとの結論になりました。

その日処は6年位として会員が80歳になる計算です。今年平成15年度から会費はなくし，今まで会費を完納された方は本年度から免除になります。

会計監査報告が天野　恵監事，早河　淳監事が，5月16日に監査を行い，適正に記載されていたことを認めたむね報告出席全員了承しました。

本日の出席者は，間中兄，芳村兄，天野兄，川島兄，高原兄，村上兄，大山兄，斎藤兄，伊藤兄，白須賀兄，本山兄，早川兄，中尾兄，川上でした。

宴は元気で張りのある声の芳村兄の乾杯の一声で始まりました。

秋の五十鈴会総会千葉大会の“スケジュール”を高原兄より詳細な説明がありました。万障お繰り合わせのうえ，多数ご参集ください。

10月2日(木)東京駅前11時出発，楽しく疲れない完備した日本で3台あるバスの1台で出発し，八重洲ICから湾岸東京線Bで東京湾アクアライン海ホタル。鋸山を経て鴨川グランドホテル着。翌日は誕生寺，鯛の浦を見てロマン溢るる月の砂漠像と記念館　ニューハワイホテルでの昼食，犬吠崎灯台見学，名作月の砂漠を歌い出す人も出るかもしれません。犬吠崎京成ホテル泊り。

10月4日(土)買い物センター。香取神宮参詣，幕末に世界の人々がその技術の水準の高さに驚嘆した伊能図の伊能忠敬記念館見学。旅の駅センターで昼食後，成田山新勝寺参拝し，佐倉から“しおさい12号”で東京駅4時半着で2泊するホテルは料理自慢のお宿で，これも楽しみに加わります。

九十九里浜は長く長く太平洋に面して気宇壮大になること受けあいで日ごろなかなか出ない大声も海に向かえばストレス解消になります。

皆が電話で手紙でFAXでひと声かけて，さそって1人でも多く出席して五十鈴会のパワーをもらい分かち合いましょう。学生時代から50数年経っているのですが昨日のことのように話が蘇る不思議。

ほんの少し前までクラス会は5時集合7時半解散で後の方が楽しみが多かった。おひらきの後は各自楽しい仲間と思い思いの粋筋の神楽坂や日本橋芳町向島に向かい，白とか銀の馬車名のつくホールのある赤坂，銀座，新橋新宿に伝説の人で今はCDでしか聞けない名人上手が生のバンド演奏し，舞台がせり出しや廻転し入れ替わりバンドネオンやハワイアンで現われ，上野の寄席では名人が多くいていきいきとして良く学び良く遊び，晴々とした顔で再会を期し，どんな場面に登場しても独特の香りを放つ風のような雰囲気を感じさせる友人が多かった。

人生は思ったより早く過ぎる後悔しないために，五十鈴会に出席し，元気をつけて明日に備えてもらいたいものです。

(川上正義 記)

十　期　会

昭和37年卒

卒後40周年記念祝賀会をかねた本年度の総会は，会員63名，同伴者８名，合計71名の参加をえて，６月14日東京ドームホテルで開催された。当日は９時30分に水道橋病院前に集合した25名は観光バスで，市川病院見学をし，最新の医療の話を聞いた。舞浜イクスピアリで昼食後，野間教授，高江洲両教授の待つ千葉校舎に到着し，野間教授の案内で口腔外科の診療室を見学，また卒業20周年に大学の稲毛移転を記念して植樹した２メートル足らずであったヒポクラテスの木は数倍に成長していた。この木の下で記念碑を囲み，高江洲名誉教授が作ってくれたヒポクラテスの木の小冊子を見ながら説明をうかがい，校庭を散策した。このあと帰路につき海ホタルで休憩し，渋滞に喘ぎながらも小雨ふるドームホテルへ向かい定時に到着。

６時には勢揃いし，恒例の記念写真撮影に続き，７時より総会へと移る。山内君の司会で始まり，堀君の開会，安藤会長の挨拶の後，松本君の名議長の下，飯塚の庶務報告，田中君の会計報告，野間君の大学現況報告が行われた。また，協議に入り，来年度の総会について，幹事役を引き受けてくれた長野の土屋君から大綱が発表された。

懇親会は７時30分より，皆葉君の司会で始まり，安藤会長挨拶に続き，盆子原君の乾杯の音頭で円卓を囲み一気に盛り上がり，２時間は瞬く間に過ぎ，添島君の音頭で校歌斉唱で幕を下ろした。二次会は９時30分より眺望のよい42階アリエスにて51名の参加で始まり，時の経つのも忘れて，語らい，心ゆくまで東京の夜を楽しんだ。

嬉しかったことは，40年ぶりの朋友にもお会いできたこと，芦刈君が体調不良をおして車椅子で大分より出席してくれたことです。

また，残念ながら今回出席できなかった方にも長野で会えることを今から楽しみにしています。

最後になりましたが，企画から始まり最後までお世話くださった役員各位をはじめ，会場で写真を撮ってくれた写真家の原田ヒロミさんに心から感謝いたします。

出席者同伴組：芦刈，池田，石井，金山，栗山，小室，小山，柴田，添島，野間，初鹿

単身組：安藤，梅田，梅津，遠藤（義），大鶴，岡田，奥山，片桐，勝田，金山（珪），川崎，岸田，小坂，佐々木，笹本，志水，杉戸，清野（比），関口，高江洲，高梨，高見沢，田中，土屋，中井，永井，布田，橋本，花　上，廣　川，堀，堀　江，盆　子原，前田（都），松本，松山，皆葉，茂木，矢内，山内，山口，山崎，山崎，山　田，山　本，山脇，横田，若月，飯塚

（飯塚正人　記）

水　公　会

昭和56年卒

佐々木　朗君の教授就任を祝う会

平成15年４月１日付けで，水公会メンバーの佐々木　朗君が，岡山大学大学院医歯学総合研究科　病態制御科学専攻　腫瘍制御学講座　歯顎口腔病態外科学分野（旧：歯学部口腔外科学第二講座）の教授に就任されました。同期でお祝いしようということになり，岡山在住の木村秀仁君のセッティングで７月６日岡山『芳たけ』にて「佐々木　朗君の教授就任を祝う会」を12名の参加で開催いたしました。水公会のメンバーでの教授就任は西村一郎君（UCLA），有泉祐吾君（静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科），一戸達也君（母校麻酔学講座）に次いで，佐々木君が４人目となります。

祝賀会は，松山から高速バスで駆けつけてくださった元クラス主任の西村正雄先生の「世界に冠たる賞が取れるような業績を残しなさい。君ならできる」という祝辞で始まりました。板橋開業の小林　顕会長の乾杯の後，母校教授の一戸達也君の教授としての心得。学生時代ともに硬式庭球部で汗を流した，山形県開業の奥山泰夫君・長野県開業の飯田光穂君。卒後ともに慶応病院で研修した練馬開業で小池　修君。現在は米国在住で学生時代ともに病理学教室に出入りし，岡大にも在籍したことがあり，当日は私用で帰国していた辻　孝憲君。近隣の香川県開業の樋出　誠君，地元岡山県開業の木村秀仁君，藤原英修君，中西史彦。各人の祝辞とともに思い出話，苦労話，近況報告などを頂戴しました。長野県の小林（旧姓島田）芳美君からのメールも紹介されました。水公会と岡山県在住有志からの記念品贈呈の後，佐々木君の私立と国立の歯学部の違い，国立大学の独立法人化の厳しさなどのお話しがありました。多くのスタッフと共に今後ますますのご発展を心よりお祈りいたします。その後旧交を深め時間の許す限り楽しい時を過ごしました。また一戸君や，母校の非常勤講師を務めている小林会長・樋出君から母校の現状なども聞けました。最後に佐々木君より心づくしのお土産をいただき，何年後かには付属病院長就任，学部長就任での祝賀会をということで散会となりました。

佐々木　朗先生略歴

昭和56年４月　慶応義塾大学医学部付属病院歯科口腔外科　研修医
昭和58年４月　岡山大学歯学部付属病院第二口腔外科　医員
昭和59年４月　岡山大学歯学部口腔外科学第二講座　助手
平成２年10月　歯学博士（岡大）
平成４年４月　米国テキサス大学サンアントニオ校ヘルスサイエンスセンター内分泌・代謝部門留学
平成６年４月　岡山大学歯学部付属病院第二口腔外科　講師
平成13年１月　岡山大学歯学部口腔外科学第二講座　助教授
平成15年４月　教授就任・岡山大学歯学部付属病院第二口腔外科診療科長（併任）岡山大学歯学部歯顎口腔病態外科学　教授（併任）

なお，佐々木君は帰岡とともに東歯大同窓会岡山県支部に入会されており，５月18日に岡山プラザホテルにて岡山県支部主催の祝賀会が盛大に催されました。

当日，次の水公会総会は卒後25周年にあたる平成18年度が適当ではないかという小林会長の意向がありました。公私共に多忙で，人生で一番力を発揮すべき時期ですので会員の皆様には健康に留意されまして再会を楽しみにいたしましょう。

（中西史彦 記）

東京歯科大学山岳部OB杖痕クラブ 70周年記念式典および祝賀会

1932年(昭和7年)に東京歯科医専・三辰会を母体とし，後の東京歯科医専山岳部卒業生を主体にして，同年7月9日，新宿モナミにおいて発会式を行い，幹事長に河邊清治氏，幹事に大谷，小林，城谷，五十嵐，大津諸氏をもって幹事会を構成し，杖痕クラブとしてその産声をあげて70年。以来，一本のザイルに結ばれて70年の長きにわたり活動を続けてきました。この間，数々の山行，山岳活動を現役の山岳部員とともに行い，1939年(昭和14年)には志賀高原・発哺地区に「杖痕クラブ・発哺ヒュッテ」を建設。診療，学業の傍ら，当時は非常に交通不便なところにもかかわらず地元「天狗の湯」関さんの絶大なるバックアップを得てこれを完成，第二次世界大戦の戦前・戦中・戦後を通じてクラブ活動を心の支えとして，この70年間山岳活動に力を注いできました。この70年の「古稀」を祝う集いが2003年(平成15年)4月13日(日)の佳き日に目黒雅叙園において70周年式典ならびに祝賀会を60余名のクラブ員および家族が参集して盛大に行われました。式典では，功労者表彰として永年前々回まで幹事長を勤められた三輪久夫氏（昭和20年卒業），永年にわたり杖痕クラブ・発哺ヒュッテをお世話していただいている天狗の湯会長・関　金三郎氏に感謝状を授与，その功に感謝の意を表しました。また，すでに鬼籍に入られたクラブ員諸氏の冥福を念じて黙祷をささげました。

祝賀の宴に入って酒泉和夫クラブ員（昭和37年卒業　昨年東海大学医学部口腔外科教授を定年退職）の乾杯の音頭で祝杯を挙げ，会員の間に各年代ごとに昔の写真の映写，当時の山行の思い出に浸り，最後は東京歯科大学山岳部部歌を野間弘康クラブ員（昭和37年卒業　東京歯科大学副学長・山岳部部長）のリードで声高らかに合唱，杖痕クラブのますますの活躍を誓って古稀の祝いの宴を閉じました。

杖痕クラブ役員

会　長・佐藤剛也（昭和34年卒）
幹事長・依田雄弘（昭和36年卒）
幹　事・大塚弘介（昭和36年卒）
　　加藤孝道（昭和38年卒）
　　本多哲郎（昭和48年卒）
　　茂木元介（昭和53年卒）
　　高柳篤史（平成元年卒）
　　杉山太郎（平成2年卒）

東京歯科大学山岳部
部　長・野間弘康（昭和37年卒）
副部長・柴原孝彦（昭和54年卒）

（佐藤剛也 記）

ベトナム医療援助　同行記2

山　崎　康　夫（昭和49年卒・東京都）

口腔外科の内山健志教授は毎年ベトナムでの医療援助活動を行っていますが，前回と同様，私も歯科材料を援助品として贈呈するために同行しましたので活動の内容を報告します。

期間：平成14年11月17日～11月28日
出張先：ベトナム社会主義共和国
　　ホーチミン市 Odonto−Maxillofacial Center
出張目的：日本口蓋裂協会，2002年第29次派遣口唇口蓋裂を主体とするチャリティ手術ならびに現地医療スタッフの技術指導，学術調査
参加施設：東京歯科大学（4名）内山健志教授，西堀陽平助手，塩見周平大学院生，歯科麻酔科　間宮秀樹講師，東京医科歯科大学（2名），カナダ Dalhousie University（4名）
スケジュール：11月18日(月)Odonto−Maxillofacial Center 副病院長と病院スタッフを表敬訪問後，日本チーム，カナダチームそしてベトナムのスタッフによる合同ミーティング開催

ミーティング終了後，昨年までに協会主催のチャリティ手術を受けた患者（25名）の経過観察ならびに今回のチャリティ手術を希望する新患者(65名)の診察が行われました。

診察は日本領事館の通訳ならびに現地病院スタッフの協力の下に，裂型，今回予定する手術内容の確認，顔貌および口腔内写真の撮影，次いで全身状態の診査が行われました。

このうち手術の適応と診断され，かつ全身状態が良好な症例を検討し，最終的に60名の患者に対し手術日程，手術術式，などの治療計画が立案されました。

診察に訪れた患者の中には，裂隙のワイドな口蓋裂の他，斜顔裂，鼻裂，水癌による組織欠損，悪性腫瘍後の頬部皮膚欠損などの希少な症例も存在していました。

11月19，20，21，22，25，26日の6日間が手術日に当てられ，手術台3台を使用して1日約10例の手術が行われました。

初日，前年より15名多い65名の初診患者の診察を見て前回と同じく患者の年令が非常に高いことに驚かされました。これは今の日本では考えられないことで出来るだけ早い時期に治療を受けさせて心の障害が残らないようにしてあげなければという思いを強く持ちました。

そして今回私が伝えたいことは二つあります。まず一つめは日本とカナダのチームワークが非常に良いことについて，これは内山教授が7年間このチームの隊長としてこの活動を継続していること，そしてカナダチームも教授以下毎年ほとんど同じメンバーであること。そして夕食はいつも一緒にしており，食事代は交互に御馳走しあうということが恒例となっています。その席で両チームの懇親が深まっていることが非常に良いチームワークに繋がっていると思われました。

二つめとしてこの日程でこの手術数は非常にハードで手術をしない日は，2日間，そして毎日カルテの記載，資料の整理に深夜までかかるような状況で休日は1日しかありませんでした。

ベトナムでの医療援助といえばとかく，観光旅行のように思われがちですが，毎年行われているこの活動は正真正銘の医療活動です。なおすべての症例写真については同窓会のホームページに掲載されます。

口唇裂，口蓋裂の患者

水癌による組織欠損の患者

悪性腫瘍後の頬部皮膚欠損の患者

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

（敬称略・届出順）

●昭 19.9 卒	小川武正（79歳）		肺炎	15. 5.15
青森県支部	〒039-2525	青森県上北郡七戸町字七戸223		
●昭 19.9 卒	上野一久（79歳）		鬱血性心不全	15. 5.16
滋賀県支部	〒522-0044	彦根市竹鼻町429		
●昭 11 卒	中野進（90歳）		急性肺炎	15. 5.20
埼玉県支部	〒350-0127	埼玉県比企郡川島町牛ヶ谷戸67－2		
●昭 20.9 卒	春日一彦（78歳）		多臓器不全	15. 5.25
深川支部	〒135-0047	江東区富岡1－9－6		
●昭 54 卒	小川いずみ（48歳）		大腸癌	15. 6. 3
栃木県支部	〒327-0837	佐野市植野町2282－3		
●推薦	富川昌子（77歳）		卵巣癌	15. 6. 4
福岡県支部	〒805-0061	北九州市八幡東区前田3－7－22		
●昭 26 卒	渡辺脩司（81歳）		肝癌	15. 6. 8
千葉県支部	〒285-0837	佐倉市王子台1－24－5		
●昭 17.9 卒	野本勝美（81歳）		脳出血	15. 6. 8
長崎県支部	〒857-1174	佐世保市天神4－18－55		
●昭 15 卒	野口猛（88歳）		腎臓癌	15. 6. 6
十勝支部	〒089-3334	北海道中川郡本別町北2－2－14		
●昭 20.9 卒	中島耕三（81歳）		心不全	15. 2.15
江戸川支部	〒134-0091	江戸川区船堀6－9－7－102		
●昭 8 卒	難波徹男（93歳）		急性肺炎	15. 5.30
大森支部	〒145-0067	大田区雪谷大塚町13－10		
●昭 11 卒	坂本英次（89歳）		肺炎	15. 6.20
千葉県支部	〒271-0075	松戸市胡録台94－2		
●昭 26 卒	山崎嗣男（74歳）		膀胱癌	15. 6.23
山梨県支部	〒400-0032	甲府市中央5－2－13		
●昭 27 卒	三井恒雄（72歳）		肺塞栓症	15. 7. 2
山梨県支部	〒409-3841	山梨県中巨摩郡田富町布施2101－2		
●昭 26 卒	荒木照夫（76歳）		心筋梗塞	15. 7. 6
鹿児島県支部	〒899-5656	鹿児島県姶良郡姶良町西姶良1－36－12		
●昭 30 卒	渡辺皓司（72歳）		心不全	15. 7.12
丸の内支部	〒143-0023	大田区山王1－25－3		
●昭 9 卒	佐藤新一（91歳）		脳梗塞	15. 7.15
目黒支部	〒152-0012	目黒区洗足2－19－16		
●昭 17.9 卒	鈴木秋雄（83歳）		心筋梗塞	15. 7.13
静岡県支部	〒424-0806	静岡市清水辻町3－2－22		
●昭 12 卒	森文雄（80歳）		心不全	8. 1. 2
広島県支部	〒733-0002	広島市西区楠木町3－4－13		
●昭 25 卒	太尾政雄（73歳）		肺炎	15. 7.28
川崎支部	〒211-0952	川崎市幸区古市場2－106		
●昭 15 卒	足立益雄（86歳）			15. 7.28
静岡県支部	〒432-8013	浜松市広沢2－6－7		
●昭 34 卒	三浦隆一（69歳）		腫瘍	15. 7.29
千葉県支部	〒289-2144	八日市場市イの2815		

大串　勉君を悼む

八輪会（昭和50年卒）

平成15年５月12日，級友大串勉君が転移性肝癌のため亡くなりました。６月８日には市ヶ谷の私学会館アルカディアにて，「送る会」が開かれ，多くの旧友知人が別れを惜しみました。

大串　勉君とは学生時代，バレーボール部で，練習や試合に共に汗を流した楽しい思い出があります。当時，コーチだった大串君は練習を通して「あきらめないこと，挑戦すること」を部員に教えていました。そのため練習では，鬼コーチの役割を演じて厳しい面を見せていましたが，普段はというとスポーツと酒を愛し，飄々として冗談を好む，真に「好漢」と呼べる男でした。

学部３年生の夏休み，与論島へ旅行したときは，台風のために船が欠航して帰れなくなり，所持金が無くなるというピンチにも，あわてず騒がず「なんとかなるさ」と落ち着いた豪傑ぶりでした。

昨年の４月には水道橋で，久しぶりに酒を酌み交わし，「じゃあ，また会おうぜ」と約束してからわずか１年の後に，永遠の別れになるとは想像もできませんでした。

入院してからは，堂々と，懸命に闘病した様子を奥様から伺いました。大串　勉君，よくがんばったな。

たくさんの思い出をありがとう。どうぞ，ゆっくり休んでください。

心から大串　勉君のご冥福をお祈りいたします。

（日野原　博 記）

庶　務　日　誌

７月

1)　理事会

７月16日(水)　第５回常任理事会

2)　委員会

７月１日(火)　情報委員会

１日(火)　(「臨床研修医のためのセミナー打ち合わせ会」) の事前打合せ会

３日(木)　学術部委員会（研修会）

10日(木)　学術部委員会（学術情報研究委員会）

11日(金)　広報部委員会（会報編集）

14日(月)　役員連絡会

14日(月)　学術部委員会（運営委員会）

16日(水)　ゴルフ大会実行委員会

17日(木)　学術部委員会（プログラム委員会）

28日(月)　学術部委員会（企画委員会）

3)　出　張

７月６日(日)　埼玉県支部総会　金子副会長出席
学術講演会　講師・井出吉信教授(母校)

10日(木)　東京地域支部連合会学術講演会
講師・高橋英登氏（東京都開業）

12日(土)　岡山県支部学術講演会
講師・薬師寺　仁教授（母校）

12日(土)　群馬県支部総会　池田専務理事出席
学術講演会　講師・見明康雄助教授(母校)

18日(金)　練馬支部学術講演会
講師・青木　聡講師（母校）

4)　事　業

７月13日(日)　卒後研修セミナー〔臨床実技セミナー〕

８月

1)　委員会

８月４日(月)　臨床研修医のためのセミナー打ち合わせ会

７日(木)　情報委員会

８日(金)　学術部委員会（プログラム委員会）

20日(木)　学術部委員会（運営委員会）

25日(月)　広報部委員会（会報企画）

25日(月)　学術部委員会（企画委員会）

28日(木)　学術部委員会（学術情報研究委員会）

2)　出　張

８月１日(金)　芝支部懇親会　天野会長出席

２日(土)　第14回全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会　高橋理事出席

◆投稿規定

(1) 原稿締切り
原稿の締切りは，奇数月の10日までとし，原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

(2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし，便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを，大きいサイズ（2Lなど）で，集合写真のみでなく，スナップなども添えて下さい。

(3) 投稿字数
① 「すいどうばし」欄（随想，詩，短歌，時評など）は，1編1,600字程度
② 「支部のうごき」「クラス会だより」は，本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合，3段抜き900字，2段抜き400字，1段抜き200字減らして下さい。
③ 「追悼」は，500字程度

(4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし，紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので，ご了承下さい。
なお，掲載については委員会にご一任いただきます。

(5) 写真等の返却
写真等は，原則として返却いたしませんが，特に貴重な写真などの場合は，その旨書き添えて下されば返送いたします。

◆へんしゅうこうき

★ 広報委員会副委員長の角田正健先生が教授に就任されました。長い間広報委員会で主に大学関係についてご協力をいただき，ご指導いただいておりますが先生の今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

★ 6月号お知らせ欄での“病院のアメニティーに絵画を”と奥田先生が載せられております。素晴らしいことだと思います。私たちも病院に行き院内を歩いても，何となく冷たい壁面にしか見えない部分を絵画で飾れば気持ちも和らぎ，患者さんだけでなく皆が心暖かくなり，真のアメニティーになると思います。今月号11頁の通りです。会員の先生方，是非ご協力お願いいたします。

★ VOICEでも書かれておりますが，4月より被用者社保本人が，2割から3割負担となり医療経営が厳しくなる昨今ですが健康に留意し，自分を見失うことなく，日々精進してまいりたいものです。日進月歩の歯科界、情報化の中，自分に相応しいものを選択し得る心構えも必要だと思います。

★ 先日，歯の衛生週間が終わり，小・中学校の歯の優良児童表彰式に立ちあいました。各学校男・女一名づつ表彰され，被表彰者が名前を呼ばれ授与された。その時，よく見ていると賞状を読まれている間，足が地についていなく落ち着いて立っていられない子供が多かったのは“ナンデダロウ”でした。さらに，礼の仕方が素直にできないのに“ナンデダロウ”。そして，このことを教育委の方にたずねたら，先生方の中にもできない人がいるとのこと，またさらに“ナンデダロウ”驚くことばかりでした。

（黒澤珍介）

広報部委員会
広報担当理事　大井　基道
委員長　小林　伯男
副委員長　角田　正健
林　量一
委員　野村　淳
黒澤　珍介
臼田　準
三友　和夫
尾崎　圭子

平成15年8月20日　印刷
平成15年8月25日　発行
東京歯科大学同窓会会報　第335号
同窓会ホームページアドレス
http://www.tdc-alumni.jp
発行人　大井　基道
編集人　小林　伯男
東京歯科大学同窓会
〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-9-18
電話（03）5275-1761
FAX（03）3264-4859
印刷所　一世印刷株式会社
〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
電話（03）3952-5651（代）

頼れる新商品登場!!

TOKIO MARINE

すでに多数の先生にご利用いただいております、同窓会団体保険制度

「東京歯科大学同窓会団体所得補償保険」（（社）日本歯科医師会団体契約）

に下記の頼もしい新商品が追加されました。

1.「がん保険（1年契約用）」	30%団体割引適用
2.「医療保険（1年契約用）」	30%団体割引適用

※平成15年1月1日保険開始です。中途加入も毎月可能です。

1. がん保険の特徴

※がんは治る時代！　でも治すためにはいざという時の準備が必要です。
東京海上のがん保険は初期がんでも全額補償、診断給付金は何度でも（2回目以降は2年経過後）、入院給付金は何日でも補償します。

【加入例】Aタイプ（本人型）

・診断給付金１００万円、入院給付金１日２万円、重度一時金１００万円
その他手術給付金、通院給付金、がん女性特定手術保険金などの保障がついて
４２歳【男性】月々　９１０円　【女性】月々　１,１３０円

※　初年度契約は、保険始期を含めて９０日間を経過した日の翌日から保障開始となります。

2. 医療保険の特徴

※もしも入院された場合の思わぬ負担・入院の長期化が心配です。
東京海上の医療保険は入院初日から補償がスタート。１入院180日間（通算限度なし）までお支払いします。

【加入例】Aタイプ（本人型）

・入院給付金１日１万円、重度入院一時金１００万円、退院後療養保険金10万円
女性入院保険金１日１万円などの保障がついて
４２歳【男性】月々　３,７２０円　【女性】月々　４,４８０円

※詳細は、パンフレットに記載されておりますので、ご要望の先生は下記代理店までお申し付け下さい。

生きることのすべてに、関わろうと思う。

東京海上

安心、ひろげます。
東京海上

東京海上火災保険株式会社　〒100−0004　東京都千代田区大手町1−5−1
大手町ファーストスクエアWEST11階
お問い合わせ先：TEL 03−5223−2566
ホームページアドレス　http://www.tokiomarine.co.jp
同窓会指定取り扱い代理店　日本保険マネジメント株式会社
お問い合わせ専用フリーダイヤル　0120−463−176

歯科に関わる感染症を理解するための決定版

好評発売中

本書は、一貫して歯科医学の臨床と結びつけてバイオフィルム感染症とアレルギー疾患を中心として言及している。齲蝕や歯周病はバイオフィルム（biofilm）感染症として捉えられることから随所に取り上げている。院内感染予防など基礎的なものを取り上げ、図と写真を多くし、わかり易く記載している。また、耐性菌の出現やそれらの微生物との戦いの最前線の課題も取り上げている。歯周病と全身疾患との関係がはっきりしてきて、歯科と医科の隔たりを埋めるペリオドンタルメディシン（periodontal medicine）という言葉が定着したことを考慮し、書き加え、また、介護者への口腔ケアの必要性なども微生物学の視点で追加したものである。　※本書は『新口腔感染症とアレルギー』の改訂版です。

①カラー症例写真とイラストでわかり易い解説
②バイオフィルム感染症の最前線を掲載
③命を狙う口腔細菌の病原性について
④アレルギーなど免疫疾患について平易に解説
⑤歯科医療機関内感染予防策を具体的に記載

最新口腔微生物学

—バイオフィルム感染症とアレルギー疾患—

東京歯科大学　奥田克爾　著

《本書の主な内容》
◎バイオフィルム感染症とは
◎薬剤で治療できないバイオフィルム感染症
◎逆襲に転じているブドウ球菌
◎21世紀は結核菌が再び死因のトップ
◎免疫系はいつまでも頼りになる訳ではない
◎口腔細菌による免疫系の錯乱
◎アレルギー疾患を理解するための基礎知識
◎免疫疾患とその口腔内症状
◎ウィルス感染は口腔内に症状を呈する
◎院内感染起因菌は口腔内に潜伏している
◎肝炎ウィルスに歯科医療はどう対応するか
◎デンタルプラークは歯垢ではない
◎齲蝕、歯周病はワクチンで予防できるか
◎老人性肺炎の予防は歯科医療担当者の役割
◎信頼の基礎となる歯科医院内感染予防

B5判／480ページ
定価（本体8,500＋税）
（送料実費）

一世出版
ISSEI　〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
TEL 03-3952-5141　FAX 03-5982-7751
[ホームページ]http://www.issei-pub.co.jp

歯科鋳造用陶材焼付貴金属合金タイプ1

ケイアイケイ
KIK

Atlas

KIK アトラス

許可番号 11BZ0269

時の流れをこえたクオリティの高さ

上質なゴールドカラーで、
審美性も抜群

- ●成　　分：金86.5%　白金11.3%　その他
- ●溶 融 温 度：液相点—1125℃　固相点—1050℃
- ●色　　調：黄金色
- ●熱膨張係数：14.4×10^{-6}K^{-1} (50~500℃平均)
- ●質　　量：10g

●物理的・機械的特性

硬さ(HV)		耐力(MPa)		伸び(%)		密度
鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	(g/cm^3)
180	220	490	570	6	7	18.8

製品名	成　分				液相点	硬さ	耐力	伸び
	金	銀	白金	パラジウム	(℃)	(HV)	(MPa)	(%)
KIK	85.5	0.5	4.0	8.0	1200	170	400	4
KIKハードⅡ	72.0	2.8	13.0	9.7	1290	210	420	5
KIKルミナス	75.0	2.9	10.0	10.0	1295	210	410	5
KIKゴールド	86.7	—	10.7	—	1100	140	260	10
KIKジースリー	84.5	0.4	10.8	1.0	1180	210	400	6
KIKノーブル	45.0	—	—	46.0	1280	220	450	18
KIKエイブル	40.0	19.5	—	35.0	1270	275	480	6
KIKウィング	—	—	—	81.0	1290	250	450	23

■詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
ホームページ：http://www.ishifuku.co.jp

ロンドン金市場公認溶解検定業者／(社)日本金地金流通協会正会員／㊗金銀パラジウム合金 JIS表示許可工場

㊗石福金属興業株式会社 歯科材販売

本　　社：〒101-8654　東京都千代田区内神田3丁目20番7号
TEL.03-3252-8471(直通)　FAX.03-3252-8475
大阪営業所：〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目13番36号
TEL.06-6532-1351(代)
名古屋営業所：〒450-0002　名古屋市中村区名駅5丁目22番10号
TEL.052-563-1201(代)
九州営業所：〒802-0002　北九州市小倉北区京町3丁目13番13号
TEL.093-531-9331(代)

Happy Smiles & Heartful Communication

MORITA

すべてはコミュニケーションから始まります。

「治療」から「ケア」までサポートします。

患者さんの「口腔の健康」を一生見守る。そんな、患者さんの健康管理のための診療環境として、「NEW POS A&C 診療セット」は、新たなスタイルで登場しました。治療からケアまでをサポートする、患者さんが求める快適な診療ができる21世紀に向けての診療設備です。

患者さんと先生の6つのポジション

患者導入ポジション

カウンセリングポジション

12時診療ポジション

9時診療ポジション

ブラークコントロールポジション

対面ポジション

NEW pOS ペイシェント オリエンティッド システム 診療セット

atient riented ystem A&C Amenity & Communication

品質マネジメントシステム　環境マネジメントシステム

ISO9001 認証 JQA-0933　　ISO14001 認証 JQA-EM0543

■標準価格 4,207,000円より　■医療用具承認番号 20200BZZ01453

※標準価格は2002年1月21日現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。
※仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

製造　株式会社モリタ製作所

株式会社モリタ
東京本社　東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161
大阪本社　大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525

株式会社モリタ製作所
本社工場　京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久御山工場　京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所
本社工場　埼玉県さいたま市上落合2-1-24 〒338-0001 TEL:048-852-1315
伊奈工場　埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

当医院の約束です。

きれいな手で
歯を治療します。

ゴミも出しません。

衛生的な環境 手を差し出すだけのノータッチ乾燥だから
とても衛生的。治療はいつも清潔な手で。

ゴミ0（ゼロ）トイレ ゴミの出ない、美しいトイレを実現。お掃除の
手間も不要。10円で300回使える経済性も魅力。

スピード乾燥 風速90m/秒、両面ジェットの風が一気に乾燥。
患者さんをお待たせしません。

上記特長はスリムタイプを中心に説明しています。

新デザインで
抗菌加工を標準装備

抗菌
スリムタイプ
JT-SB116D形（100V）
JT-SB216DS形（単相200V）
希望小売価格188,000円（税別）

抗菌
ハイパワータイプ
JT-WB220CS2形（単相200V）
希望小売価格 220,000円（税別）

カウンタートップタイプ
JT-KB10A3形（100V）
希望小売価格188,000円（税別）

抗菌
ミニタイプ
JT-MC110D形（100V）
JT-MC210DS形（単相200V）
希望小売価格 98,000円（税別）

ビルトインタイプ
JT-BC110A形（100V）
希望小売価格 198,000円（税別）

三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル®

www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel

人と暮らしの夢づくり
Advance to the Next

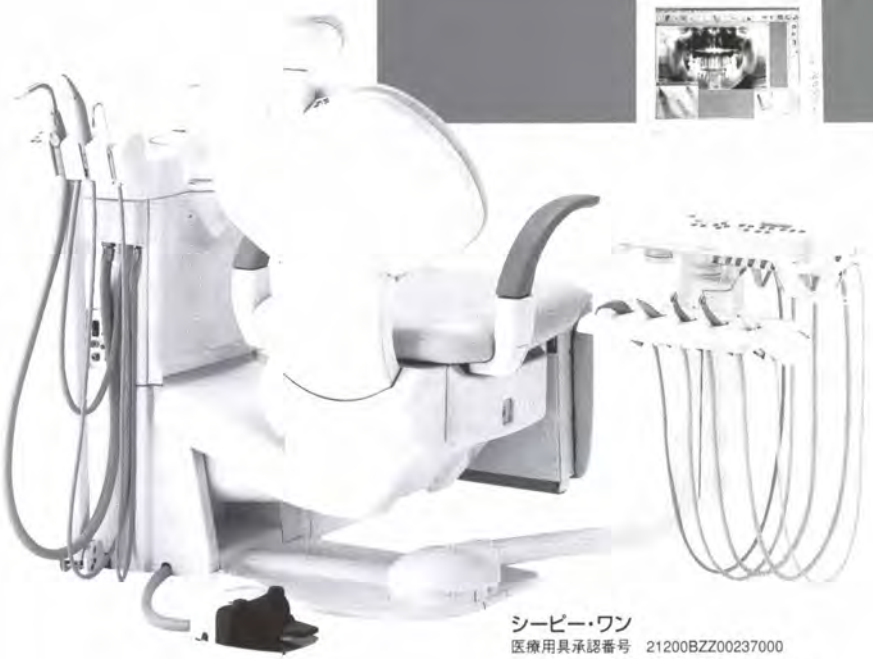
三菱電機株式会社 三菱電機株式会社 中津川製作所 新事業推進グループ 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1-3 TEL 0573-66-8219

TAKARA BELMONT

90° アイコンタクト EYE CONTACT

CP-Oneが提案するのは“90°ポジション”。
ドクターと患者さんが、まるで友人のように
自然な姿勢でコミュニケーションできるスタイルです。
視線を交わしながら、同じ画像を見ながら、
患者さんが何を望んでいるのか、
ドクターが何を説明しているのかが、
お互いに伝わって、新しい信頼関係が生まれます。

CP-One シーピー・ワン



シーピー・ワン
医療用具承認番号　21200BZZ00237000
医院標準価格 4,250,000円（消費税別途）
内部注水マイクロモーター（DA-290）ライト付タービン2本含む
アクシスパワーヘッドレスト装備
※液晶モニターは別途価格です。
※パノラマシャーカステン（オプション）

90°から生まれるコミュニケーション、快適診療。これがCP-Oneスタイルです。

話　す
90°ポジションを可能にしたCP-One。これまでのユニットに比べドクターは一歩大きくチェアサイドに近づけます。

治療する
ドクターテーブルが円弧状に動くアークデリバリーの採用で、8時から1時までの治療範囲に対応。またチェアは800mmまで上昇、立位にも対応できます。

液晶モニター（オプション）

新機構アークデリバリー

タカラベルモント株式会社

東京 〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19　☎(03)3405-6877代表
大阪 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1　☎(06)6212-3602代表

■デンタル事業部
●札　幌(011)863-2007　●さいたま(048)640-5900　●金　沢(076)221-8412　●広　島(082)278-2411　●鹿児島(099)226-9481　●ベルモントコミュニケーションズ(株)東京(03)3908-6931
●盛　岡(019)652-9744　●千　葉(043)302-0267　●京　都(075)241-3425　●松　山(089)934-3213　●沖　縄(098)875-0772　●ベルモントコミュニケーションズ(株)大阪(06)6212-3651
●仙　台(022)232-4480　●東　京(03)3405-6877　●大　阪(06)6212-3602　●徳　島(088)652-1701
●郡　山(024)925-0742　●横　浜(045)681-6241　●神　戸(078)231-6751　●福　岡(092)411-2746
●新　潟(025)268-0333　●名古屋(052)932-6251　●岡　山(086)233-8825　●熊　本(096)387-5300

http://www.takarabelmont.co.jp　当社ホームページでもご案内しています。

資料請求券 CP-one

診療を受ける患者さん
診療をおこなうドクター
双方に幸福感を与えるユニット

人とユニットの新しい関係

Euphoria
ユーフォリア

ユーフォリアはデンタルユニットであるにもかかわらず、置かれる空間までもユニットに取り込み、患者さんがリラックスでき、ドクターも快適な診療をおこなえる理想的な空間を創り出します。

ユーフォリア
医療用具承認番号21300BZZ00397
¥3,386,000～

2002-2003
グッドデザイン賞
受賞商品

長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
TEL 03(3492)7651 FAX 03(3492)7506
http://www.osada-electric.co.jp

※商品は改良の為、予告なしに仕様を変更することがありますので予めご了承下さい。
又、ご不明な点はオサダ営業所にお問い合わせ下さい。
※表示価格は消費税抜きの価格です。消費税は別途申し受けます。

環境マネージメントシステム
ISO 14000
JARI-RB
JAER 0211
長田電機工業(株) 名古屋工場

FISSURE CARBA

SHOFU

フィッシャーカーバ HP

ハイブリッドセラミックスやレジン床の
歯間乳頭部の調整に最適!

主な対象切削物

- ハイブリッドセラミックス
- 床用レジン
- 硬質レジン
- 各種合金

用　途

- ■ ハイブリッドセラミックス・硬質レジンの小窩裂溝の付与およびブリッジの歯間部微調整
- ■ 義歯歯間乳頭部の微調整
- ■ 各種クラウン内面の微調整

写真提供／デンタル・クリエーション・アート
西村 好美 先生

フィッシャーカーバ FG

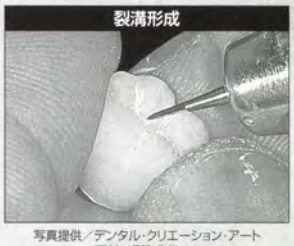
ポーセレンの小窩裂溝形成に最適!

主な対象切削物

- 陶材
- 各種合金
- ハイブリッドセラミックス

用　途

- ■ 陶材、ハイブリッドセラミックスの咬合面の形態付与およびブリッジの歯間部微調整
- ■ 各種クラウン内面の微調整



写真提供／デンタル・クリエーション・アート
西村 好美 先生

ノンエッジ・テクニック
山本 眞 先生

「ノンエッジ・テクニック」を発表してから久しくなりますが、やっと専用のバーが発売されました。
皆さん、ポーセレンの咬合面形態付与にお使いください。

鋭く尖った先端形状

先端形状が三角錐に成形されているため、小窩裂溝をシャープに形成できます。

医療用具許可番号 26BY0001
細部形成用カーバイドバー
フィッシャーカーバ HP
【包装】6本
【価格】￥4,500

医療用具許可番号 26BY0001
細部形成用カーバイドバー
フィッシャーカーバ FG
【包装】3本
【価格】￥2,700

価格は2003年8月現在の標準医院価格（消費税抜き）です。

SHOFU 世界の歯科医療に貢献する 株式会社 松風
●本社：〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112(代)　http://www.shofu.co.jp
●支社：東京(03)3832-4366 ●営業所：札幌(011)232-1114/仙台(022)299-2332/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6252-8141/福岡(092)472-7595

新しい素材が根管充塡のスタイルを広げます。

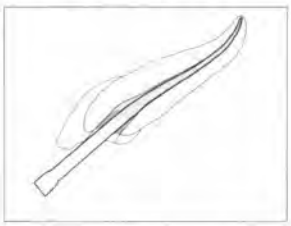
TÜV CERT ISO 9001 ISO 13485 EN 46001 認証取得

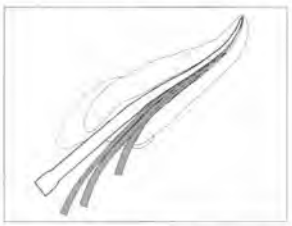
同じだけど違う!

Same but Different

■ 保険診療対応。
加圧根管充塡が算定頂けます。

■ マスターポイントとしてお使い頂けます。





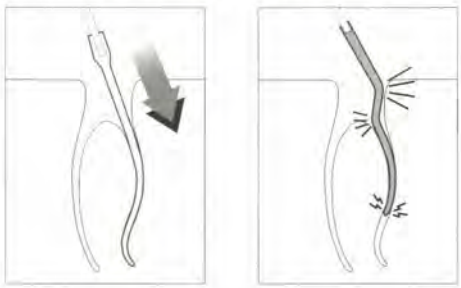
ラテラルコンデンスの場合、アクセサリーポイントはガッタパーチャ製をお使い頂きます。
余剰部分は加熱したインスツルメントでカットできます。この際、ガッタパーチャを切除するときより高めに加熱します。
※溶剤で軟化させることはできません。シーラー併用です。
※製品添付の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。

■ ポイントの除去が可能です。
根管内にエンジンリーマーを挿入すると、ポイントに沿ってリーマーが簡単に入ります。ある程度エンジンリーマーが入ったらハンドリーマーやファイルを用いて除去して下さい。

■ 簡単に切削できます。
スチールバーでもピーソリーマーでも、簡単に切削できます。

■ ISO規格(ISO6877)に準拠しています。
エックス線造影性 6.6mm
サイズ ISO 20 25 30 40 50 60 70

■ フレキシブル!
コシが強く柔軟性が高いため、細い根管への挿入が容易です。



■ オートクレーブ滅菌に対応しています。
円筒容器ごとオートクレーブ滅菌できます。

■ 根管長測定のX線撮影にお使い頂けます。
造影性・耐久性が高く、リーマー等に替わり安全にご使用頂けます。

■ 均質です。
機械化された射出成形により、均質でサイズ精度の高い品質を確保しています。

■ 生体親和性の高い材質です。
フレックスポイントの皮下埋入試験
兎背部の表皮下に#30のフレックスポイントとガッタパーチャポイントを4週間埋入

フレックスポイント「ネオ」の組織反応はガッタパーチャポイントより軽微であり、歯科材料としての組織為害性には問題ないと判断できます。

ポリプロピレン
医療材料、食品包装、衣類、家電製品などに広く使われている樹脂で、剛性、耐熱性、耐湿性、耐薬品性、耐曲げ疲れ性などに優れた特性を持ちます。また、内分泌かく乱物質(環境ホルモン)を含まないプラスチックとしても知られています。

FLEXPOINT® NEO

歯科用根管充塡ポイント

フレックスポイント®「ネオ」

医療用具承認番号 21300BZZ00184000
日本特許 第3174944号／米国特許 6024569

NEW!

組成 ポリプロピレン 硫酸バリウム
包装価格 単品 50本入 3,000円
セット 50本入 3,000円
#30~70各10本 入り
(#20#25は入っていません。
単品包装をご利用下さい)

ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代) Fax.(03)3499-0613

ネオ製薬ホームページ
最新の製品情報を掲載
http://www.neo-dental.com/

NF0203

EOM·Σ

21世紀の快適な診療空間…イオムΣ(シグマ)が演出します。

E(Ergonomic―人間工学的な)・O(Organic―有機的な)・M(Multiform―多様な)をコンセプトに誕生したイオムは、人間工学に基づいた有機的なデザインと、変化し多様化する診療形態に対応。最新鋭デンタルユニット「イオムシリーズ」として進化を続けてまいりました。そしていま、「イオムシリーズ」はステップタイプチェアのイオムΣSS、OSを加えさらに充実。イオムは、すべてのデンタルスタッフと患者さんに、快適で効率的な診療シーンをお届けします。

DENTAL UNIT

※写真はイオムΣ SS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SS
SLIDING DELIVERY & STEP CHAIR

●イオムΣ SS ベーシックモデル
¥3,800,300(取付料別)

●イオムΣ SS オリジナルセット
¥4,100,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OS イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OS
OVER ARM & STEP CHAIR

●イオムΣ OS ベーシックモデル
¥3,620,300(取付料別)

●イオムΣ OS イオムオリジナルセット
¥3,940,000(取付料別)

※写真はイオムΣ SC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ SC
SLIDING DELIVERY & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ SC ベーシックモデル
¥3,680,300(取付料別)

●イオムΣ SC イオムオリジナルセット
¥3,980,000(取付料別)

※写真はイオムΣ OC イオムオリジナルセットです。

EOM·Σ OC
OVER ARM & CONTOURED CHAIR

●イオムΣ OC ベーシックモデル
¥3,500,300(取付料別)

●イオムΣ OC イオムオリジナルセット
¥3,820,000(取付料別)

イオムΣSS/OS/SC/OC　医療用具承認番号　21100BZZ00693000号

※掲載の病院医院価格は、2001年8月現在のものです(価格には取付料・消費税は含まれておりません)。

株式会社 ジーシー

DIC(デンタルインフォメーションセンター) 東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033 / フリーダイヤル 0120-416480 受付時間9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く) ※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。

GC homepage URL
http://www.gcdental.co.jp/

■体験入学スケジュール

9 / 6 (土)、9 /20(土)

10/ 4 (土)、10/18(土)

11/ 8 (土)、12/ 6 (土)

1 /11(日)、1 /31(土)

9:00～12:00

歯科技工士希望の皆様のご参加をお待ちしております

お申込みはTEL、FAX、はがき、Eメールで。

歯科技工学科

高等学校卒業以上・昼間2年制

歯科技工専修科

歯科技工士の資格を有する者・昼間2年制

●平成16年度 入学試験日程

推薦入試	1.	10月11日(土)
	2.	10月25日(土)
	3.	11月15日(土)
一般入試	A.	12月13日(土)
	B.	1月24日(土)
	C.	2月15日(日)
	D.	3月 6 日(土)

理事長
歯学博士
大塚昌助
(東歯大34年卒)

校　長
歯学博士
大塚弘介
(東歯大36年卒)

顧　問
東京歯科大学 学長
石川達也

東技専 TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

東京歯科技工専門学校
TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-1-10　(東急目黒線不動前徒歩２分)
TEL 03(3492)4221(代)　FAX 03(5436)8925
URL http://www.tdct.ac.jp　E-mail:tdct@nifty.com